

BEL ボディー電装

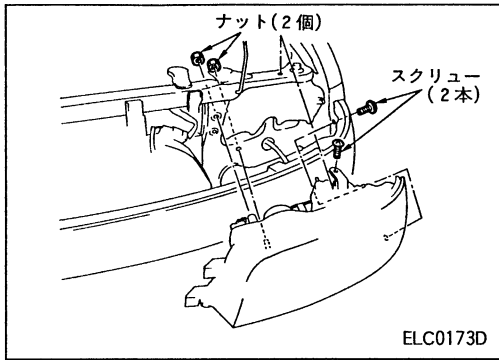
〔点検・脱着〕

目次

ライティングシステム — 外装ランプ	BELE- 3
ヘッドランプ（クリアランスランプ一体型）	BELE- 3
フォグランプ（フロントターンシグナルランプ一体型）	BELE- 4
フロントターンシグナルランプ	BELE- 5
サイドターンシグナルランプ	BELE- 5
コーナリングランプ	BELE- 6
リヤコンビネーションランプ（4ドアセダン）	BELE- 6
リヤコンビネーションランプ（2ドアクーペ）	BELE- 8
ライセンスプレートランプ	BELE- 9
ハイマウントストップランプ（トランクリッド取付タイプ）	BELE- 9
ハイマウントストップランプ（リヤスポイラー取付タイプ）	BELE-10
ライティングシステム — 内装ランプ	BELE-11
ルームランプ	BELE-11
スポットランプ（サンルーフ無車）	BELE-11
スポットランプ（サンルーフ付車）	BELE-12
キースイッチ照明	BELE-12
トランクルームランプ（4ドアセダン）	BELE-13
トランクルームランプ（2ドアクーペ）	BELE-13
ライティングシステム — スイッチ	BELE-14
ライト・ターンシグナルスイッチ	BELE-14
4ウェイフラッシャースイッチ	BELE-14
メーター	BELE-15
裏面形状及び内部回路	BELE-16
警告灯概要図	BELE-16
スイッチ	BELE-17
キースイッチ	BELE-17
コンビネーションスイッチ	BELE-17
ホーン、シガレットライター、時計、ブザー	BELE-18
ホーン	BELE-18
シガレットライター	BELE-18
時計	BELE-19

目 次

ブザー（ライト消し忘れ警報及びキー抜き忘れ警報用）	BELE-19
ワイパー	BELE-20
フロントワイパー	BELE-20
フロントワイパーアンプ	BELE-22
リヤワイパー	BELE-23
リヤワイパーアンプ	BELE-23
ワイパー・ウオッシャースイッチ	BELE-24
ウオッシャー	BELE-25
ウオッシャーホース経路	BELE-25
チェックバルブ	BELE-25
フロントウオッシャーノズル	BELE-25
リヤウオッシャーノズル	BELE-26
ウオッシャータンク	BELE-26
ウオッシャーポンプ	BELE-26
リヤデフォッガー	BELE-27
リヤデフォッガースイッチ	BELE-27
プリント式熱線の点検、補修	BELE-27
オーディオ	BELE-29
カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ（HH013）	BELE-29
カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ（CM013、CM023）	BELE-29
CDプレーヤー、MDプレーヤー	BELE-30
CDオートチェンジャー	BELE-30
スピーカーアンプ	BELE-31
フロントスピーカー	BELE-31
リヤスピーカー	BELE-32
フロントピラースピーカー	BELE-32
フルオートパワーアンテナ（リヤフェンダー）	BELE-32
アンテナロッド	BELE-33
リヤガラスアンテナ	BELE-34



ヘッドランプ（クリアランスランプ一体型）

取り外し

1. フロントグリルを取り外す。（「BE編フロントグリル」の項参照）
2. フェンダープロテクターフロントを取り外す。
（「BE編フロントフェンダー」の項参照）
3. 左図のヘッドランプ取付スクリュー（2本）及び取付ナット（2個）を外す。

参考：ヘッドランプ左側は、エアダクトを取り外してから取り外す。

4. ヘッドランプを車両から引き出し、ヘッドランプのコネクター及びクリアランスランプのコネクターを外し、車両より取り外す。

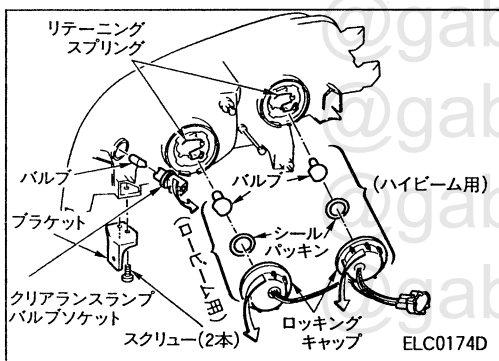
取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

ヘッドランプ取付ボルト及び取付ナット

締付トルク（N・m〔kg・m〕）：4.4～6.5〔0.45～0.66〕

- エーミング調整を行う。
（「MA編主な点検調整要領」の項参照）



分解

1. ロッキングキャップを左図矢印方向に回して取り外す。
 2. シールパッキンを取り外す。
 3. リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。
 4. バルブソケットを左図矢印方向に回してバルブを取り外す。
 5. スクリュー（2本）を外し、ブラケットを取り外す。
- 分解は、左図の構成単位までとする。

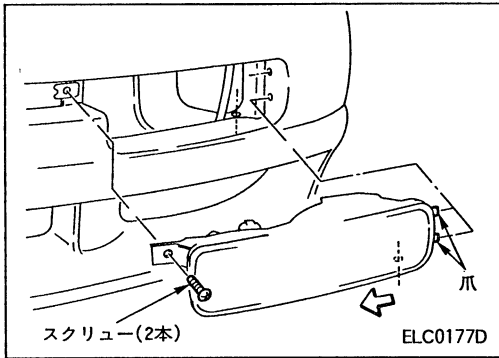
組み立て

組み立ては、下記の作業に注意し、分解の逆の手順で行う。

- 注意：
- バルブのガラス面は手で触れたり油脂類を付着させないこと。また、点灯中、及び消灯直後は高温のため手を触れないこと。
 - バルブをランプから外したままで長い間放置すると、塵などによりレンズ、リフレクターの性能低下（汚れ及びくもり等）の原因となるためバルブ交換は、新品のバルブを用意してから行うこと。
 - バルブ装着後は水密性確保の為、シールパッキン組み付け、ロッキングキャップを確実にロックすること。

バルブ交換

「MA編主な点検調整要領ヘッドランプ」の項参照。



フォグランプ（フロントターンシグナルランプ一体型）

取り外し

1. フォグランプ取り付けスクリュー（2本）を取り外す。
2. フォグランプを左図矢印方向にスライドさせ爪部をバンパーフェーシアから外す。
3. フォグランプを車両から引き出し、コネクターを外す。

取り付け

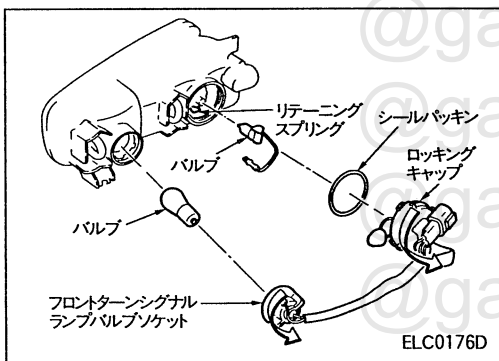
取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

フォグランプ取付ボルト

締付トルク (N-m {kg-m}) : 4.4 ~ 6.5 {0.45 ~ 0.66}

分解

1. ロッキングキャップを図矢印方向に回して取り外す。
2. シールパッキンを取り外す。
3. リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。



4. バルブソケットを図矢印方向に回して取り外す。
 - 分解は、左図の構成単位までとする。

組み立て

組み立ては、分解の逆の手順で行う。

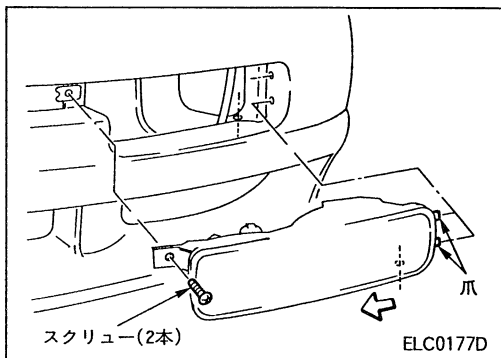
バルブ交換

1. フォグランプを取り外す。
2. ロッキングキャップを左図矢印方向に回して取り外す。
3. リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。
4. バルブソケットを図矢印方向に回して取り外す。

フォグランプ : 12V 35W (H3)

フロントターンシグナルランプ : 12V 21W

注意 : • バルブのガラス面は手を触れたり油脂類を付着させないこと。又、点灯中、及び消灯直後は高温のため手を触れないこと。
 • バルブをリフレクターから外したままで長い間放置すると、塵などによりレンズ、リフレクターの性能低下（汚れ及びくもり等）の原因となるためバルブ交換は、新品のバルブを用意してから行うこと。
 • バルブ装着後は水密性確保のため、シールパッキン組み付け、ロッキングキャップを確実にロックすること。



フロントターンシグナルランプ

取り外し

1. フロントターンシグナルランプ取付スクリュー (2本) を外す。
2. フロントターンシグナルランプを左図矢印方向にスライドさせ爪部をバンパーフェーシアから外す。
3. フロントターンシグナルランプを車両から引き出し、コネクタを外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

フロントターンシグナルランプ取付スクリュー
締付トルク (N·m [kg·m]) : 4.4 ~ 6.5 {0.45 ~ 0.66}

分解

- バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。
- 分解は、図の構成単位までとする。

組み立て

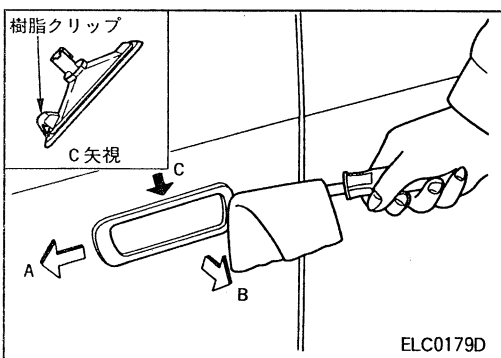
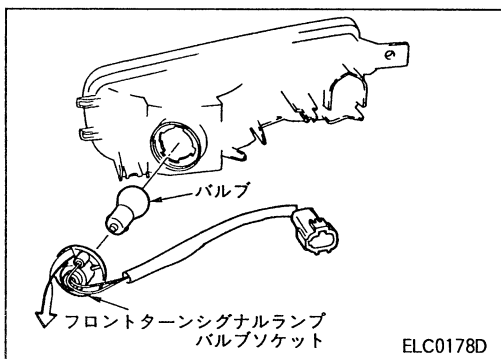
組み立ては、分解の逆の手順で行う。

バルブ交換

1. フロントターンシグナルランプを取り外す。
2. バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。

フロントターンシグナルランプ : 12V 21W

注意 : バルブをランプから外したままで長い間放置すると、塵などによりレンズ、リフレクターの性能低下 (汚れ及びくもり等) の原因となるためバルブ交換は、新品のバルブを用意してから行うこと。



サイドターンシグナルランプ

取り外し

1. 左図のようにウエスを巻いたマイナスドライバー等を使用して、サイドターンシグナルランプをA方向に押しながらB方向に引き、取り外す。
2. サイドターンシグナルランプを車両から引き出し、コネクタを外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

分解

- バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。
- 分解は図の構成単位までとする。

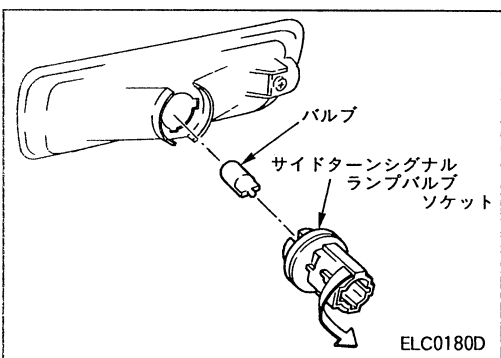
組み立て

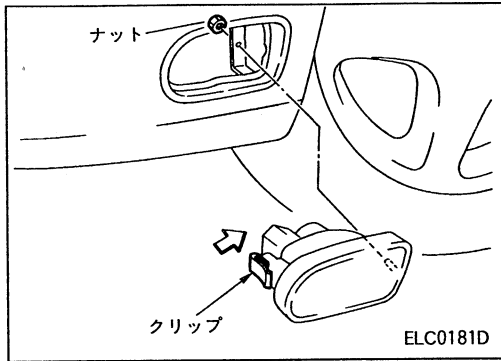
組み立ては、分解の逆の手順で行う。

バルブ交換

1. サイドターンシグナルランプを取り外す。
2. バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。

サイドターンシグナルランプ : 12V 5W





ELC0181D

コーナリングランプ

取り外し

1. フェンダープロテクターフロントを取り外す。
(「BE編フロントフェンダー」の項参照)
2. コーナリングランプ取付ナット (1個) を外す。
3. クリップを左図矢印方向に押し、コーナリングランプを車両から引き出し、コネクタを外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

コーナリングランプ取付ナット

締付トルク (N-m [kg-m]) : 2.6 ~ 3.8 {0.27 ~ 0.39}

分解

- バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。
- 分解は左図構成単位までとする。

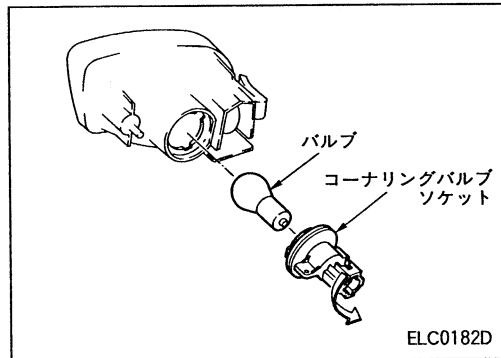
組み立て

組み立ては、分解の逆の手順で行う。

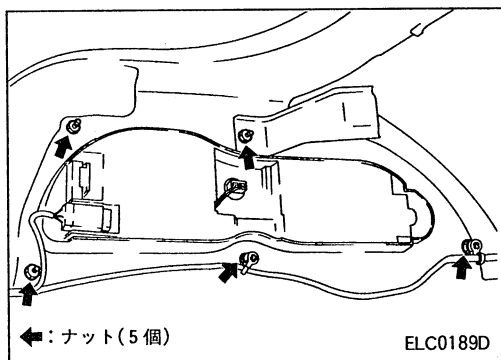
バルブ交換

1. フェンダープロテクターフロントを取り外す。
(「BE編フロントフェンダー」の項参照)
2. バルブソケットを図矢印方向に回して取り外す。
コーナリングランプ : 12V 21W

注意 : バルブをランプから外したまま長い間放置すると、塵などによりレンズ、リフレクターの性能低下 (汚れ及びくもり等) の原因となるためバルブ交換は、新品のバルブを用意してから行うこと。



ELC0182D

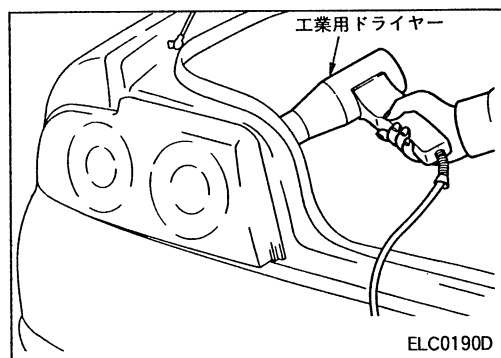


リヤコンビネーションランプ (4ドアセダン)

取り外し

1. トランクルームリヤフィニッシャーを取り外す。
(「BI編トランクトリム」の項参照)
2. リヤコンビネーションランプの取付ナット (5個) を外し、トランクルーム内側から、ランプを押し、車両より外す。

参考 : シール剤が硬直して、取り外しが困難な場合のみ、トランクルーム内側のランプ取付部を工業用ドライヤー等を使用して温め、シール剤を柔らかくしてから取り外す。

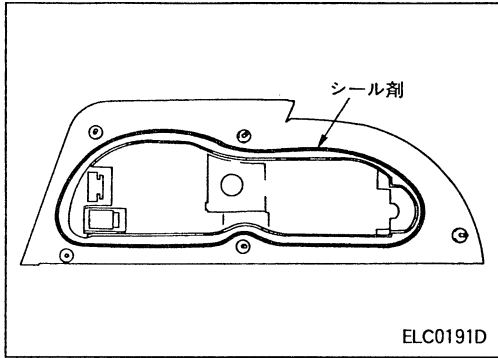


注意 : シール剤をコンビネーションランプ及び車両側に付着させない。付着した場合、素早く洗浄剤 (シリコンオフ) で除去する。有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。

3. 車両側 (コンビネーションランプ取付面等) に付着したシール剤を除去する。
4. リヤコンビネーションランプのシール剤を除去する。(ランプ再利用時)

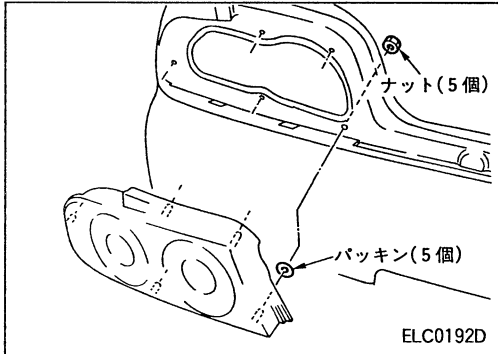
注意 : シール剤除去は、洗浄剤 (シリコンオフ) を使用し、有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。

リヤコンビネーションランプ (4ドアセダン) (続き)
取り付け



1. 補修用シール剤をリヤコンビネーションランプの車両側との結合面に塗布し、工業用ドライヤー等を使用して温め、シール剤を柔らかくしてから車両に取り付ける。シール剤塗布範囲は左図を参照。

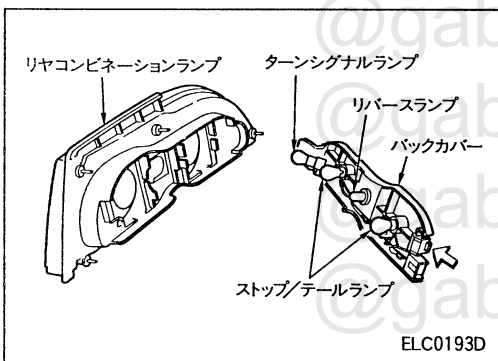
補修用シール剤 : フチルゴム (R77C)、
日産アルティア (株) 扱い (KA402-89991)



2. 取り外しの1~2の逆の手順で取り付ける。

リヤコンビネーションランプ取付ナット
締付トルク (N·m {kg·m}) : 2.6 ~ 3.8 (0.27 ~ 0.39)

注意 : スタッドボルト部のパッキンを忘れずに取り付けること。又、取付時脱落及びまくれ等がないこと。



分解

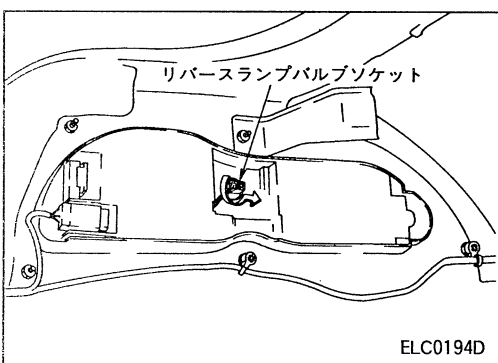
1. 左図矢印の爪部を押して、バックカバーを取り外す。
2. バルブを取り外す。

組み立て

組み立ては、分解の逆の手順で行う。

バルブ交換

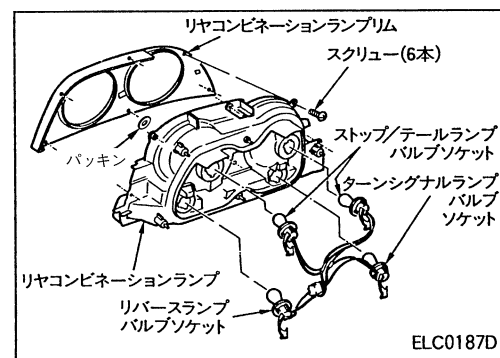
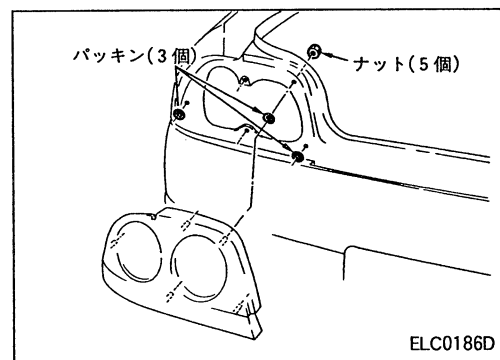
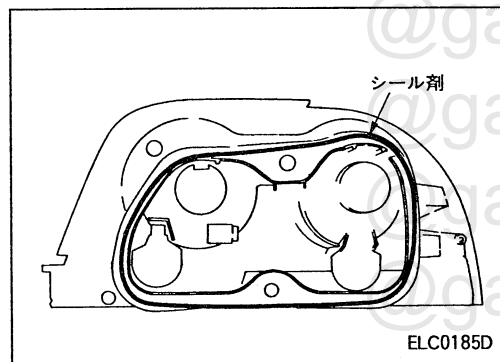
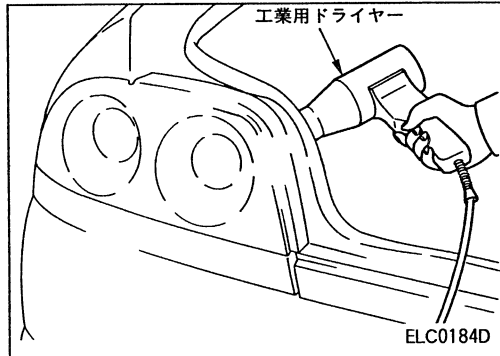
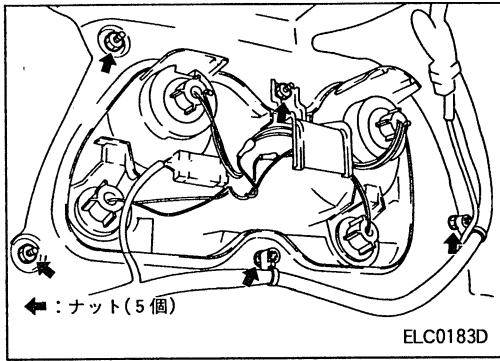
1. トランクルームリヤフィニッシャーを取り外す。
(「BI編トランクトリム」の項参照)



2. バックカバーを取り外す。
3. バルブを取り外す。

ストップ/テールランプ : 12V 21/5W
ターニングナルランプ : 12V 18W
リバーランプ : 12V 21W

参考 : リバーランプは、バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外すことができる。



リヤコンビネーションランプ (2ドアクーペ)

取り外し

1. トランクルームリヤフィニッシャーを取り外す。
(「BI編トランクトリム」の項参照)
2. リヤパネルフィニッシャーを取り外す。
(「BE編リヤパネルフィニッシャー (2ドアクーペ)」の項参照)
3. リヤコンビネーションランプの取付ナット (5個) を外し、トランクルーム内側から、ランプを押して、車両より取り外す。

参考 : シール剤が硬直して、取り外しが困難な場合のみ、トランクルーム内側のランプ取付部を工業用ドライヤー等を使用して温め、シール剤を柔らかくしてから取り外す。

注意 : シール剤をコンビネーションランプ及び車両側に付着させない。付着した場合、素早く洗浄剤 (シリコンオフ) で除去する。有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。

4. 車両側 (コンビネーションランプ取付面等) に付着したシール剤を除去する。
5. リヤコンビネーションランプのシール剤を除去する。(ランプ再利用時)

注意 : シール剤除去は、洗浄剤 (シリコンオフ) を使用し、有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。

取り付け

1. 補修用シール剤をリヤコンビネーションランプの車両側との結合面に塗布し、工業用ドライヤー等を使用して温め、シール剤を柔らかくしてから車両に取り付ける。シール剤塗布範囲は左図を参照。

補修用シール剤 : ブチルゴム (R77C)、
日産アルティア (株) 扱い (KA402-89991)

2. 取り外しの1~3の逆の手順で取り付ける。

リヤコンビネーションランプ取付ナット

締付トルク (N·m{kg·m}) : 2.6 ~ 3.8 {0.27 ~ 0.39}

注意 : スタッドボルト部のパッキンを忘れずに取り付けること。又、取付時脱落及びまくれ等がないこと。

分解

1. スクリュー (6本) を外し、リヤコンビネーションランプからリヤコンビネーションリムを取り外す。
2. バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。
 - 分解は図の構成単位までとする。

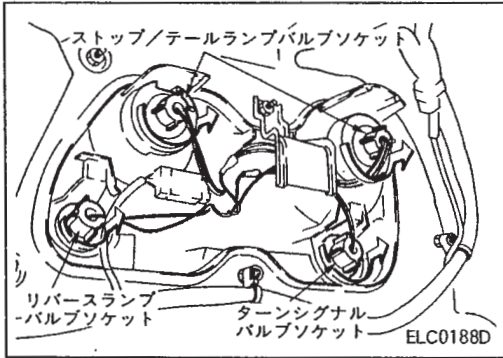
組み立て

組み立ては、下記の作業に注意し、分解の逆の手順で行う。

スクリュー

締付トルク (N·m{kg·m}) . 0 5 ~ 0 8 {0 05 ~ 0 08}

リヤコンビネーションランプ (2ドアクーペ) (続き)
バルブ交換



1. トランクルームリヤフィニッシャーを取り外す。
(「BI編トランクトリム」の項参照)
2. バルブソケットを左図矢印方向に回して取り外す。

ストップ/テールランプ : 12V 21/5W
ターンシグナルランプ : 12V 21W
リバースランプ : 12V 21W

ライセンスプレートランプ

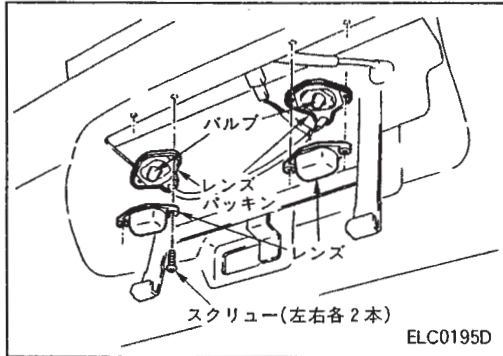
取り外し

1. スクリュー (左右各2本) を外し、レンズを取り外す。
2. ハーネスコネクタクリップを外し、ライセンスプレートランプのコネクターを外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

ライセンスプレートランプ取付スクリュー
締付トルク (N·m [kg·m]) : 12 ~ 19 {1.2 ~ 1.9}



バルブ交換

1. レンズを外す。
2. バルブを取り外す。

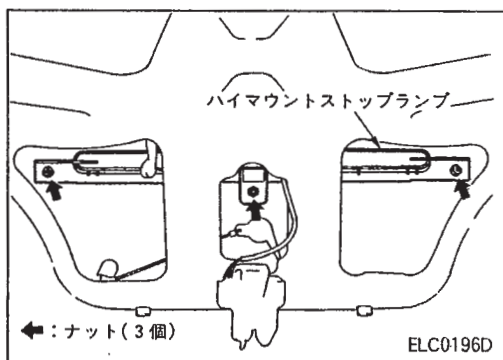
ライセンスプレートランプ : 12V 5W

ハイマウントストップランプ (トランクリッド取付タイプ)

取り外し

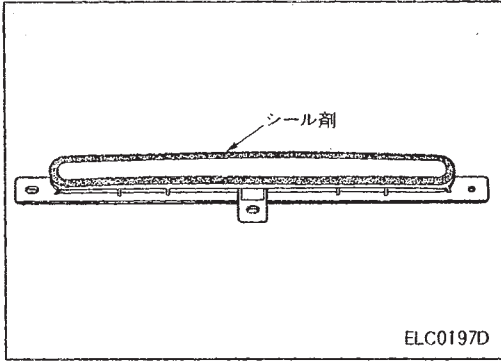
1. トランクリッドフィニッシャーを取り外す。
(「OC編トランクリッド」の項参照)
2. ハイマウントストップランプのコネクターを外す。
3. ハイマウントストップランプ取付ナット (3個) を外す。
4. ハイマウントストップランプ取付部を工業用ドライヤー等を使用して温め、パッキンを柔らかくしてから取り外す。
5. 車両側 (ハイマウントストップランプ取付面等) に付着したパッキンを除去する。

注意 : パッキン除去は、洗剤 (シリコンオフ) を使用し、有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。



ハイマウントストップランプ（トランクリッド取付タイプ）（続き）

取り付け

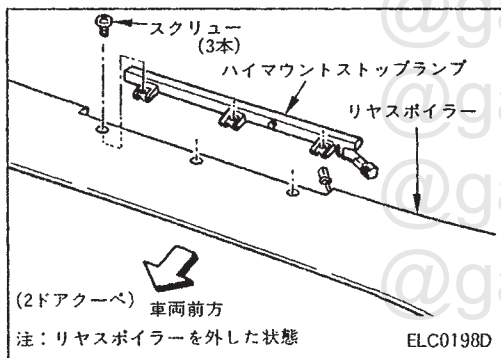


1. 補修用シール剤をハイマウントストップランプの車両側との結合面に塗布し、工業用ドライヤー等を使用して温め、シール剤を柔らかくしてから車両に取り付ける。シール剤塗布範囲は左図を参照。

補修用シール剤：ブチルテープ
日産アルティア（株）扱い（KA430-89992）

2. 下記の作業に注意し、取り外しの1～3の逆手順で取り付ける。

ハイマウントストップランプ取付ナット
締付トルク（N・m [kg・m]）：26 ～ 39 [2.5 ～ 3.8]



ハイマウントストップランプ（リヤスポイラー取付タイプ）

取り外し

1. ハイマウントストップランプ取付スクリュー（3個）を外す。
2. ハイマウントストップランプのコネクターを外し、リヤスポイラーよりハイマウントストップランプを取り外す。

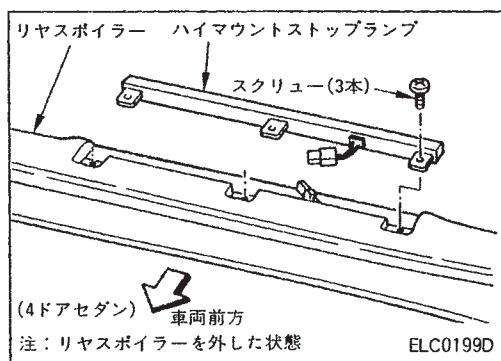
参考：・ハイマウントストップランプをリヤスポイラーから外す場合、ボディとリヤスポイラーとのすき間がせまいため、オフセットドライバー等を使用するとよい。

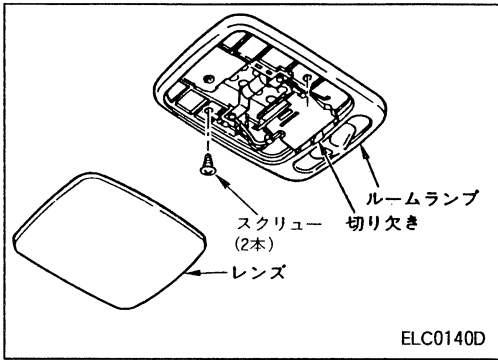
オフセットドライバー：日産アルティア（株）扱い
（HT7416）

- ・ハイマウントストップランプのコネクターが外れないときは、リヤスポイラーを取り外す。（「BE編リヤスポイラー」の項参照）

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。





ルームランプ

取り外し

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを外す。
2. スクリュー (2本) を外し、ルームランプを取り外す。
3. ルームランプのコネクターを外す。

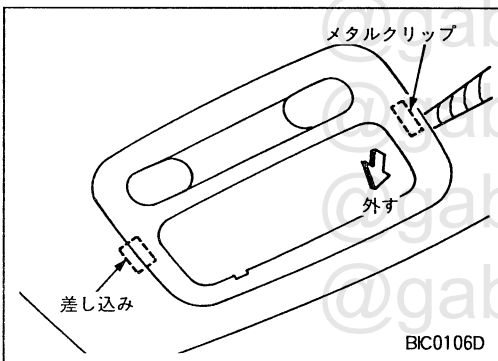
取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

バルブ交換

1. レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

ルームランプ : 12V 10W



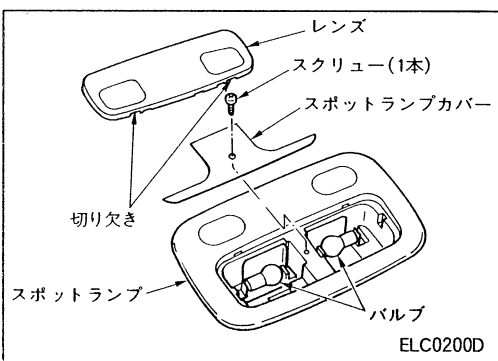
スポットランプ (サンルーフ無車)

取り外し

1. クリップドライバー等を使用して、スポットランプのメタルクリップ部を押し、取り外す。
2. スポットランプのコネクターを外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



分解

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを外す。
2. スクリュー (1本) を外し、スポットランプカバーをスポットランプから取り外す。
- 分解は、図の構成単位までとする。

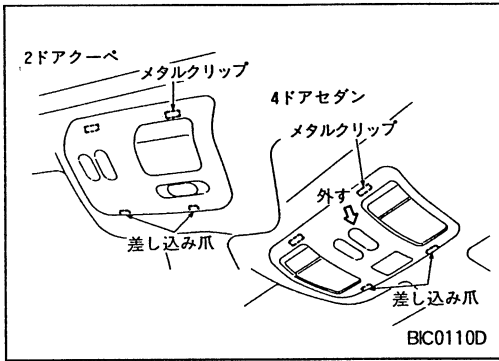
組み立て

組み立ては、分解の逆の手順で行う。

バルブ交換

1. レンズを外す。
2. スポットランプカバーを外す。
3. バルブを取り外す。

スポットランプ : 12V 10W



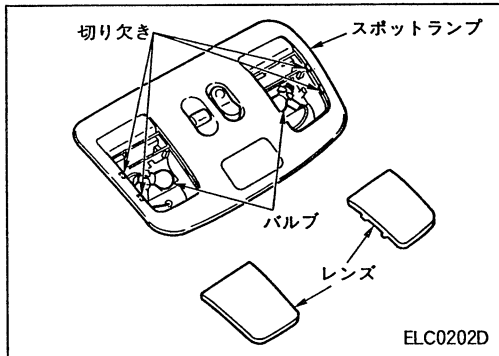
スポットランプ (サンルーフ付車)

取り外し

1. クリップドライバー等を使用してスポットランプのメタルクリップ部を押し、取り外す。
2. スポットランプのコネクターを外す。

取り付け

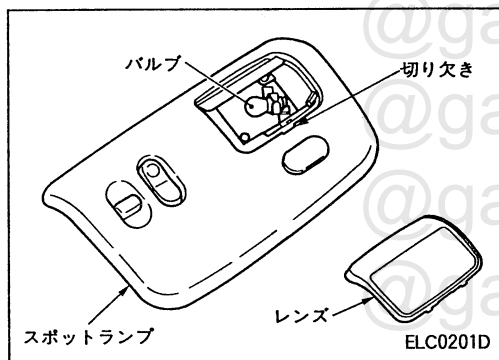
取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



バルブ交換 (4ドアセダン)

1. スポットランプを取り外す。
2. スポットランプ裏側より、切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを外す。
3. バルブを取り外す。

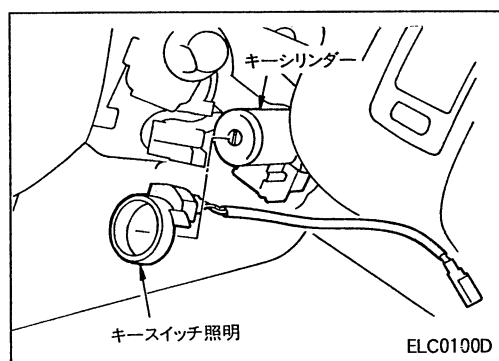
スポットランプ : 12V 10W



バルブ交換 (2ドアクーペ)

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを外す。
2. バルブを取り外す。

スポットランプ : 12V 10W



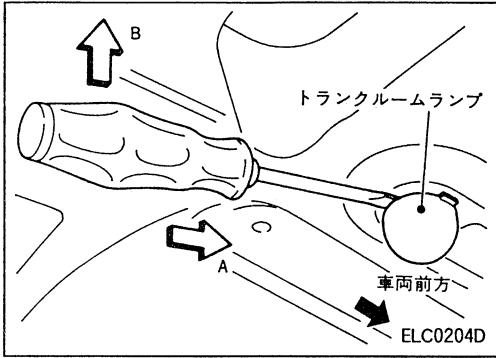
キースイッチ照明

取り外し

1. スクリュー (6本) を外し、ステアリングコラムカバーを取り外す。
2. コネクターを外し、キーシリンダーよりキースイッチ照明を取り外す。

取り付け

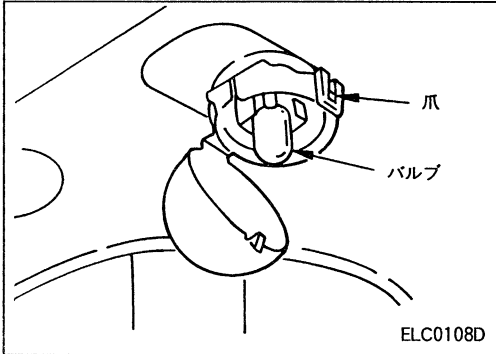
取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



トランクルームランプ (4ドアセダン)

取り外し

1. トランクルーム内よりマイナスドライバー等を使用して、A方向に押しながらB方向に引き取り外す。
2. トランクルームランプを車両から引き出し、コネクタを外す。



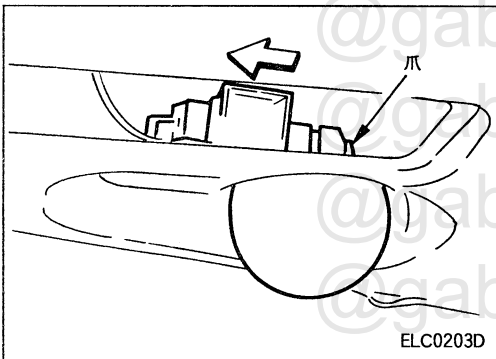
取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

バルブ交換

- トランクルーム内より、トランクルームランプレンズの爪部を指で広げて、バルブを取り外す。

トランクルームランプ : 12V 3.4W



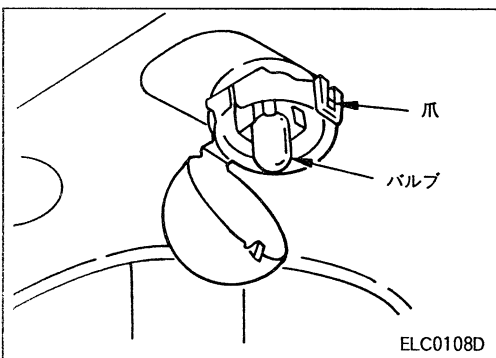
トランクルームランプ (2ドアクーペ)

取り外し

1. トランクルーム内よりトランクルームランプのコネクタを外す。
2. トランクルーム内より爪部を左図矢印方向に押しながら、トランクルームランプを取り外す。

取り付け

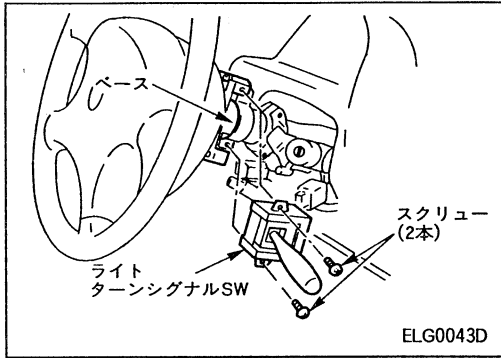
取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



バルブ交換

- トランクルーム内より、トランクルームランプレンズの爪部を指で広げて、バルブを取り外す。

トランクルームランプ : 12V 3.4W

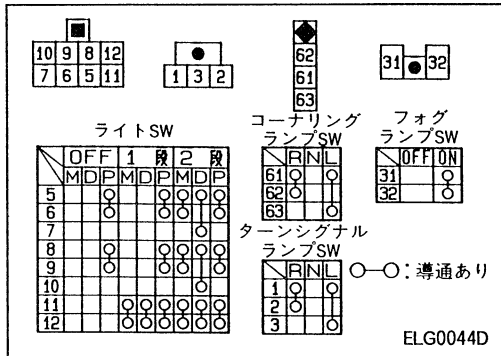


ライト・ターンシグナルスイッチ

取り外し

1. スクリュー (6本) を外し、ステアリングコラムカバーを取り外す。
2. ライト・ターンシグナルスイッチコネクターを取り外す。
3. スクリュー (2本) を外し、ライト・ターンシグナルスイッチをベースより取り外す。

ELG0043D



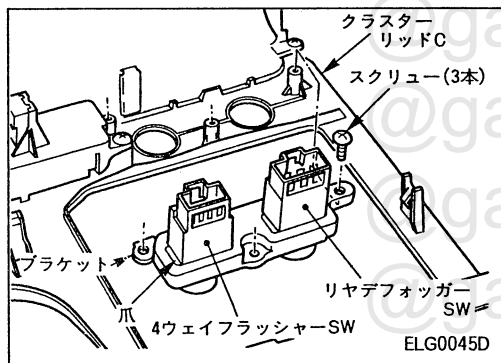
点検

- サーキットテスターを使用し、ライト・ターンシグナルスイッチの各作動状態における端子間の導通を点検する。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

ELG0044D

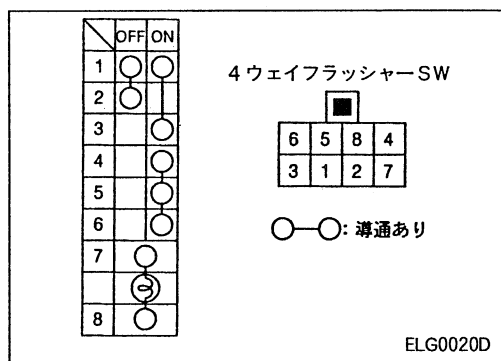


4ウェイフラッシャースイッチ

取り外し

1. クラスターリッドCを取り外す。
(「BI編インストール」の項参照)
2. 4ウェイフラッシャースイッチ及びリヤデフォッガースイッチ取付スクリュー (3本) を外す。
3. 4ウェイフラッシャースイッチの爪部分を押し、ブラケットから取り外す。

ELG0045D



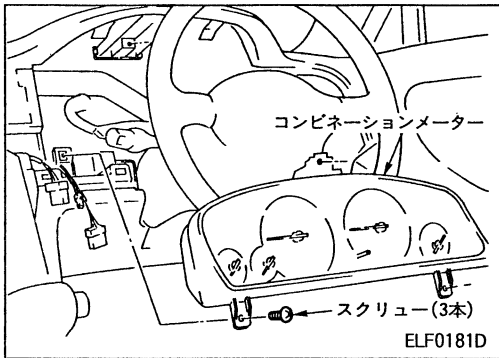
点検

- サーキットテスターを使用し、4ウェイフラッシャースイッチ各作動時における端子間の導通を点検する。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

ELG0020D



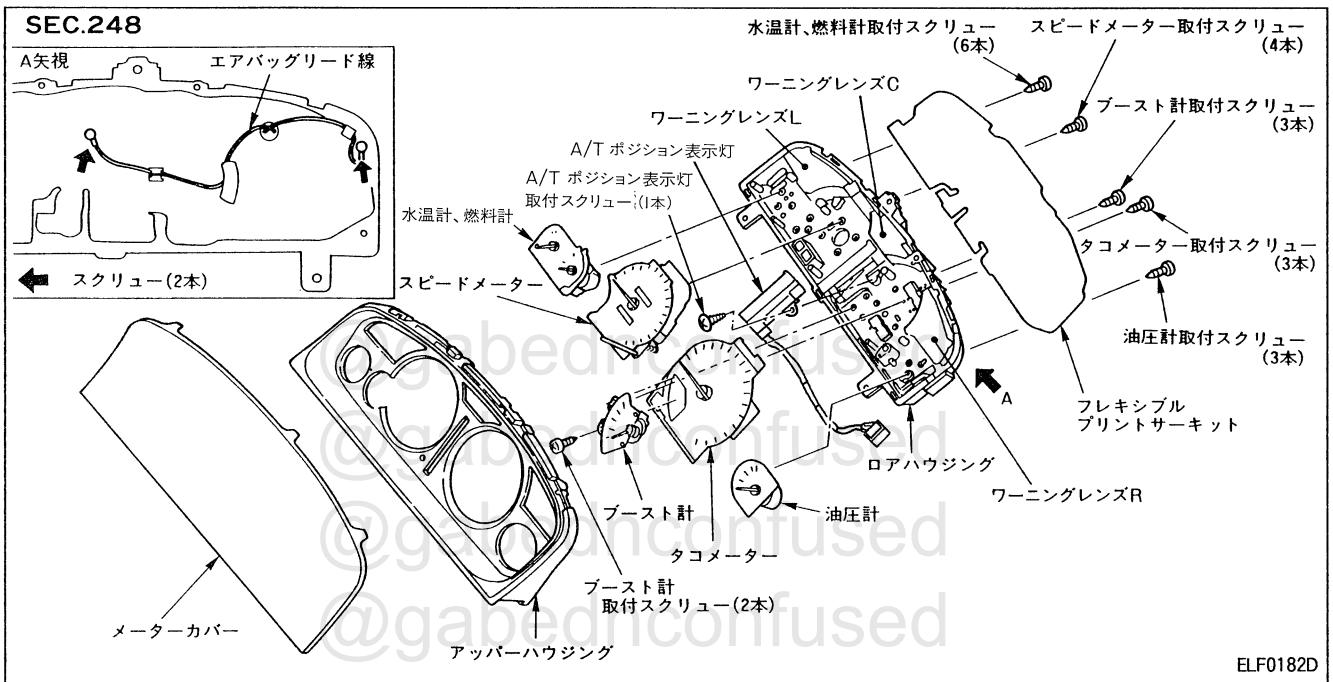
取り外し

1. クラスタリッドAを取り外す。
(「BI編インストルメント」の項参照)
2. スクリュー (3本) を外し、コンビネーションメーターを手前に引き出す。
3. コネクターを外し、コンビネーションメーターを車両より取り外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

分解

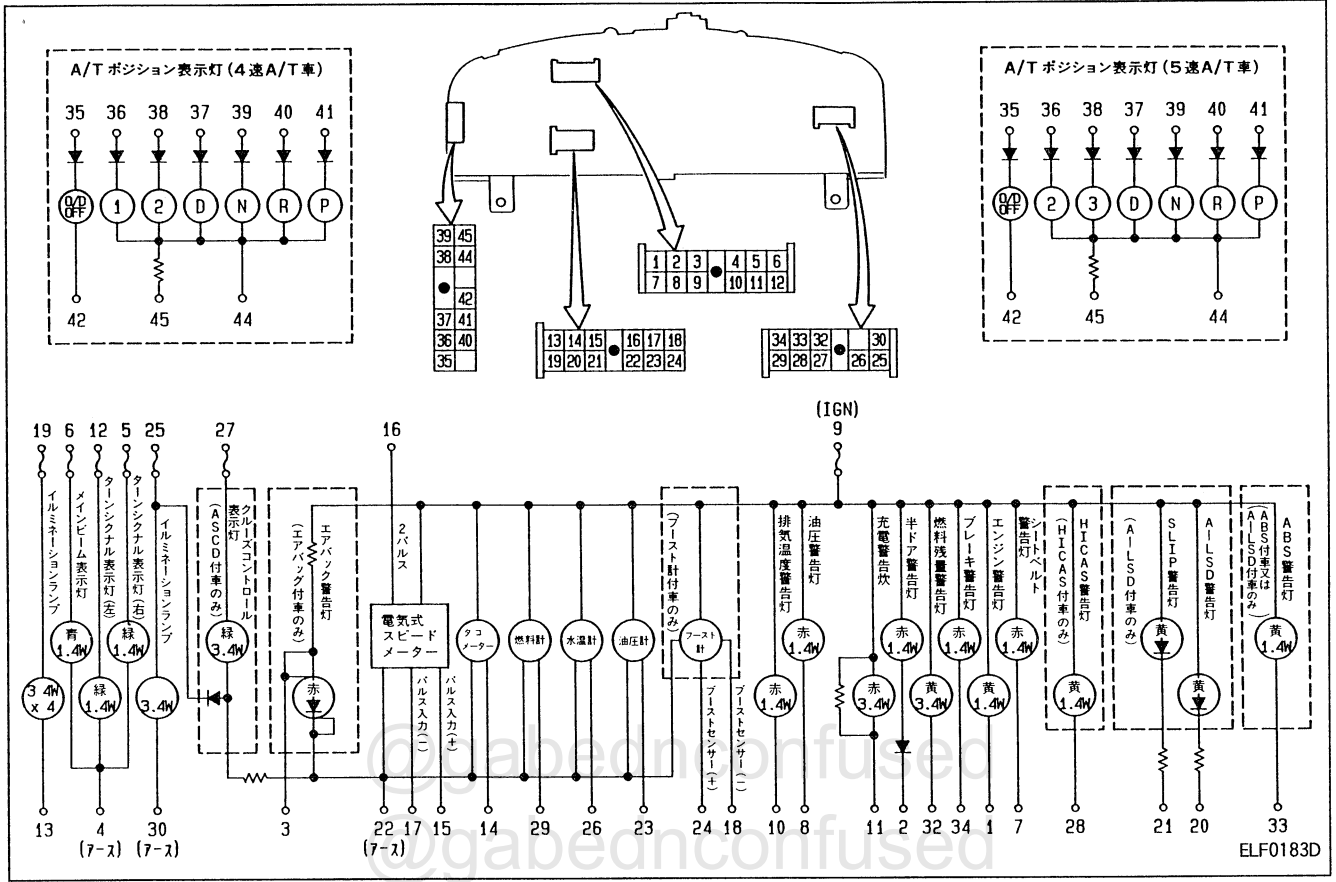


1. アッパーハウジングの爪 (7箇所) を外す。
 2. メーターカバーの爪 (8箇所) を外す。
 3. 油圧計取付スクリュー (3本) を外す。
 4. タコメーター取付スクリュー (3本) を外す。
 5. ブースト計取付スクリュー (3+2本) を外す。(ブースト計付車のみ)
 6. スピードメーター取付スクリュー (4本) を外す。
 7. 水温計、燃料計取付スクリュー (6本) を外す。
 8. A/T ポジション表示灯取付スクリュー (1本) を外す。
 9. ワーニングレンズRを外す。
 10. ワーニングレンズCを外す。
 11. ワーニングレンズLを外す。
 12. バルブを外す。
 13. エアバッグのリード線取付スクリュー (2本) を外す。(エアバッグ付車のみ)
 14. フレキシブルプリントサーキットを外す。
- 分解は上図の構成単位までとする。

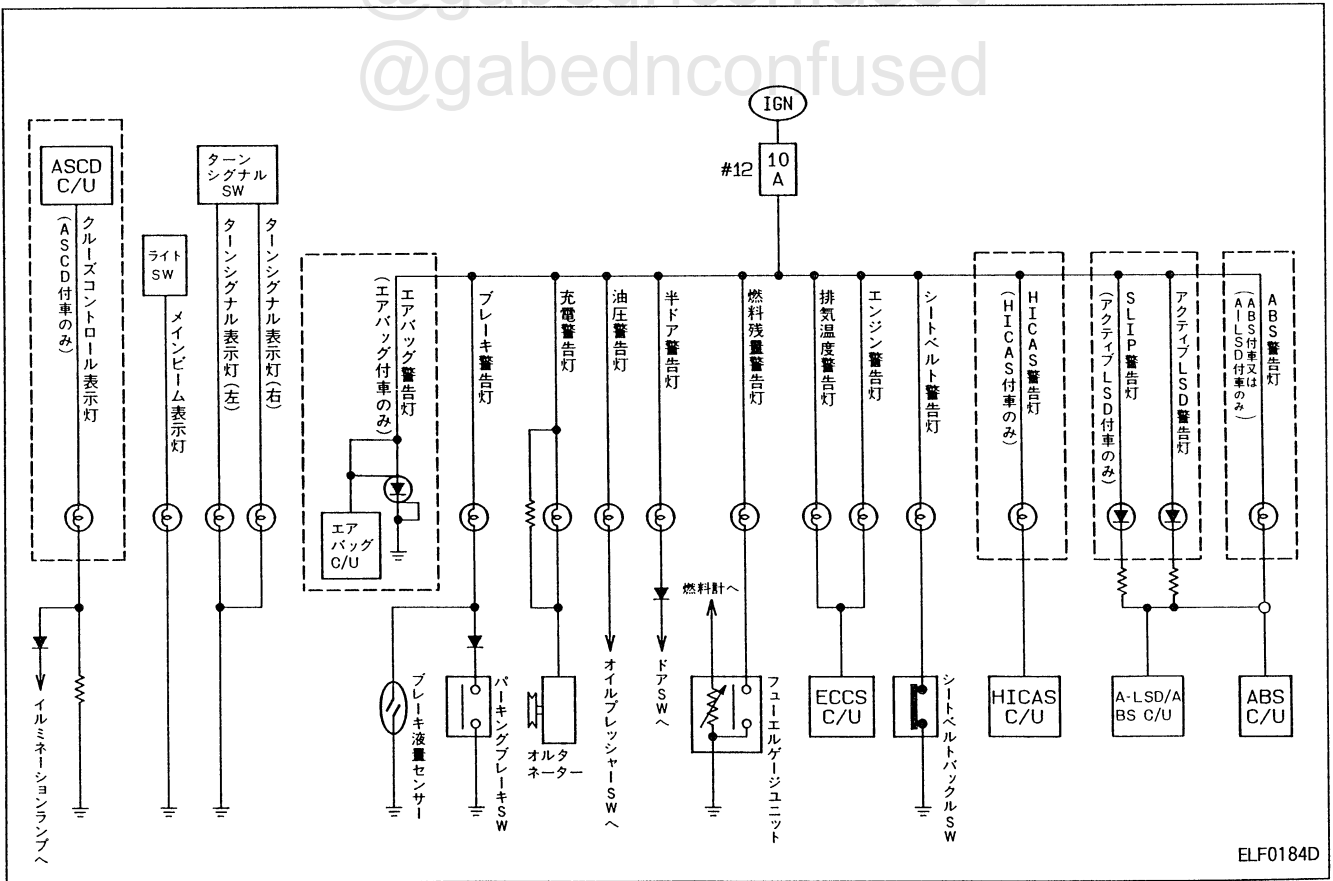
組み立て

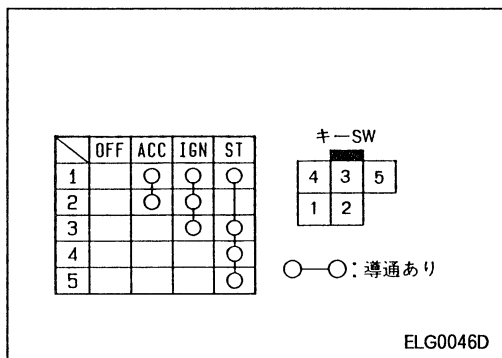
組み立ては、分解の逆の手順で行う。

裏面形状及び内部回路



警告灯概要図





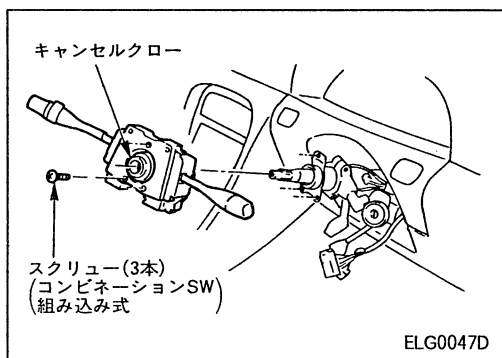
キースイッチ

取り外し及び取り付け

- 「ST編ステアリングコラム」の項参照

点検

- サーキットテスターを使用し、各ポジションにおける端子間の導通を点検する。



コンビネーションスイッチ

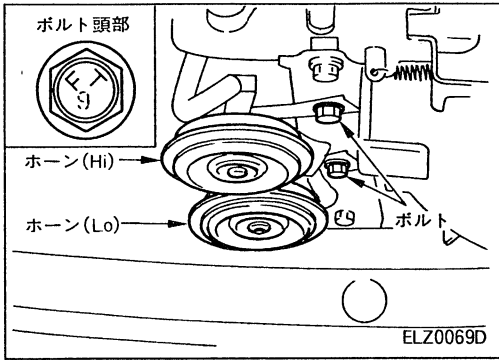
取り外し

- ステアリングホイールを取り外す。
(「ST編ステアリングホイール」の項参照)
- スクリュー (6本) を外し、ステアリングコラムカバーを車両より取り外す。
- スパイラルケーブルを取り外す。(SRSエアバッグ装着車) (「SRS編参照」)
- スクリュー (3本) を外し、コンビネーションスイッチをステアリングコラムから取り外す。
- コンビネーションスイッチのコネクターを外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しと逆の手順で行う。

注意：コンビネーションスイッチの取り付けは、キャンセルクローのマーク (R) を真下にセットする。



ホーン

取り外し

1. フロントグリルを取り外す。〔BE編フロントグリル〕の項参照)
2. ホーンのコネクターを外す。
3. 取付ボルト（各1本）を外し、ホーンを車両より取り外す。

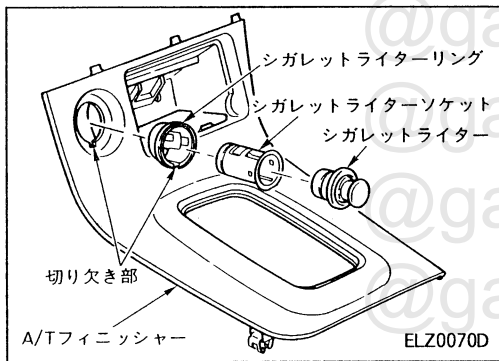
取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

ホーン取付ボルト

締付トルク (N-m {kg-m}) : 16 ~ 19 {1.6 ~ 1.9}

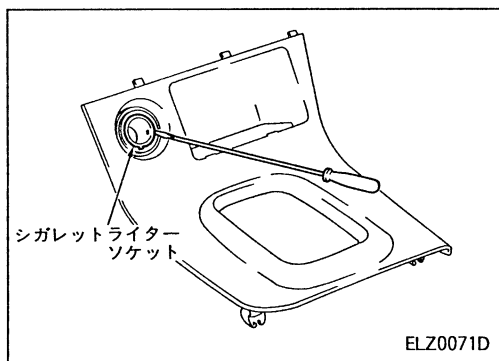
注意 : ホーン取付ボルトはFTボルトを使用する。



シガレットライター

取り外し

1. A/Tフィニッシャーを取り外す。
(〔BI編インストルメント〕の項参照)
2. シガレットライターを引き抜く。

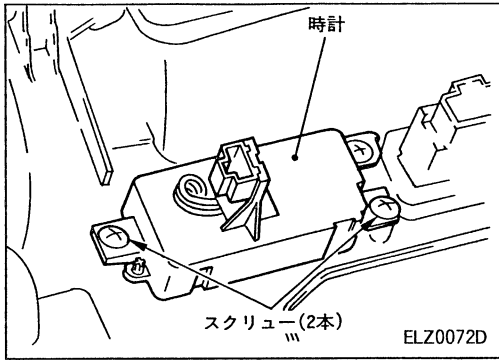


3. シガレットライターソケットをA/Tフィニッシャー裏側より押しながら、左図のように先の細いマイナスドライバー等を使用して、シガレットライターリングとの間に差し込み、シガレットライターソケットを引き出す。
4. シガレットライターリングをA/Tフィニッシャー裏側より押し出す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

注意 : シガレットライターリングとA/Tフィニッシャーの切り欠き部を、合わせて装着する。



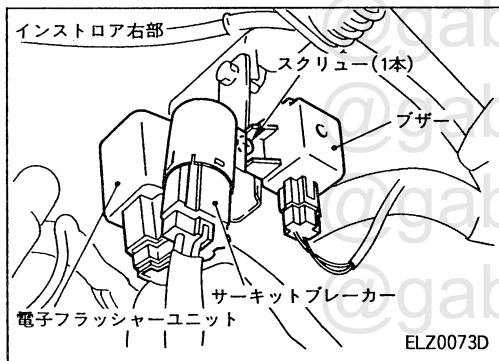
時計

取り外し

1. クラスターリッドCを取り外す。
(「BI編インストルメント」の項参照)
2. 時計のコネクターを外す。
3. スクリュー (2本) を外し、クラスターリッドCより時計を取り外す。

取り付け

1. 取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。
2. 時計の時刻調整をする。(「MA編主な点検整備要領時計」の項参照)



ブザー (ライト消し忘れ警報及びキー抜き忘れ警報用)

取り外し

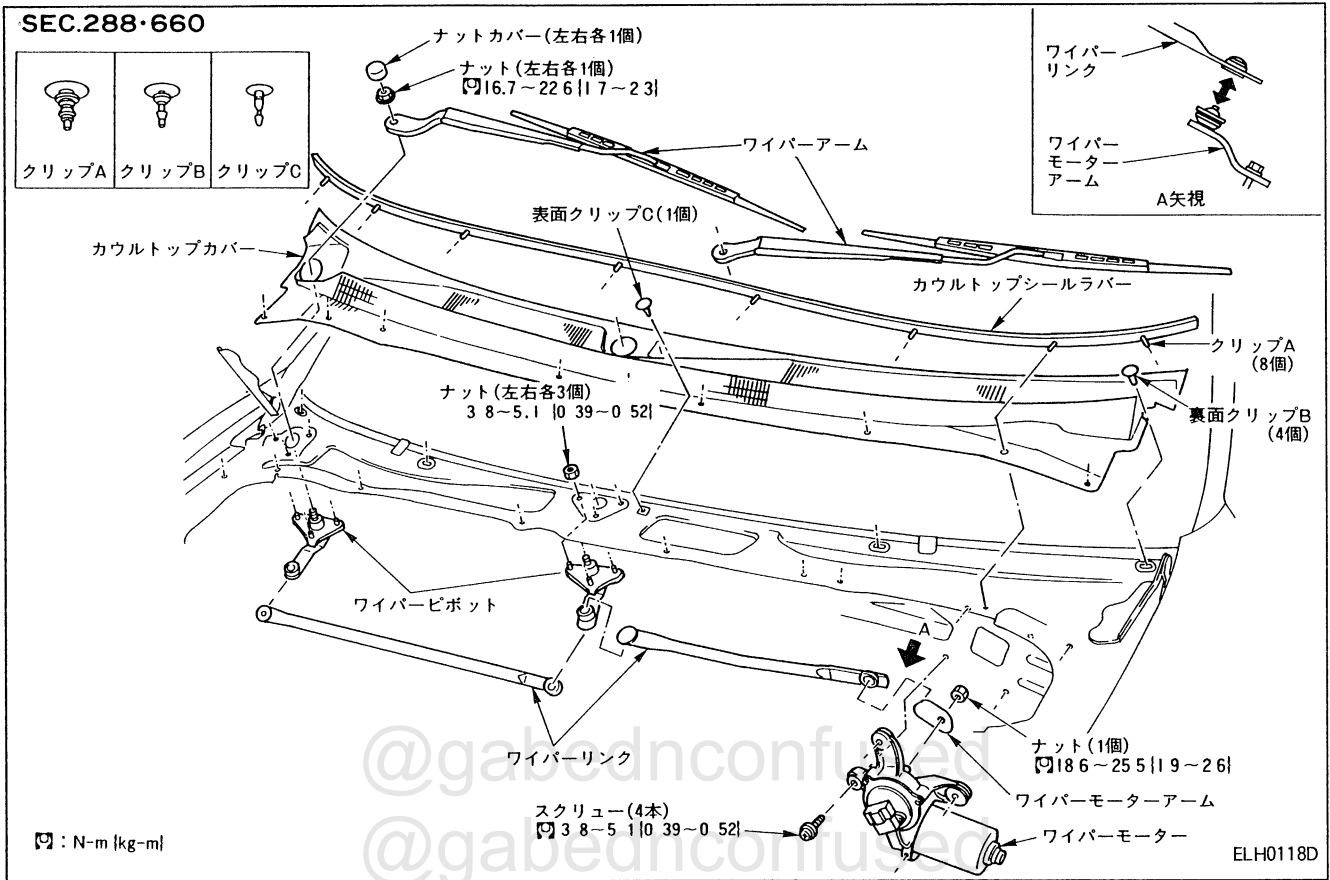
1. インストロアパネル (右) を取り外す。
(「BI編インストルメント」の項参照)
2. ブザーのコネクターを外す。
3. スクリュー (1本) を外し、ブザーを車両より取り外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

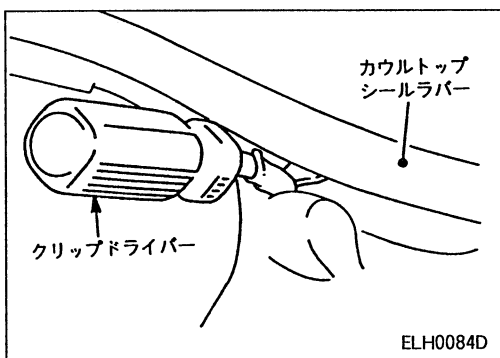
ワイパー

フロントワイパー



取り外し

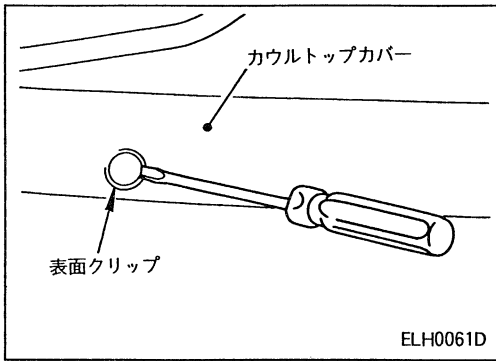
1. ワイパーモーターを作動させ、オートストップ位置に停止させた後、ワイパーモーターのコネクターを外す。
2. ナットカバー (左右各1個) を取り外す。
3. ナット (左右各1個) を外し、ワイパーアーム (左右) を車両より取り外す。



4. 左図のようにクリップドライバー (小) を使用して、カウルトップシールラバー取付クリップ (8個) を外し、カウルトップシールラバーを取り外す。

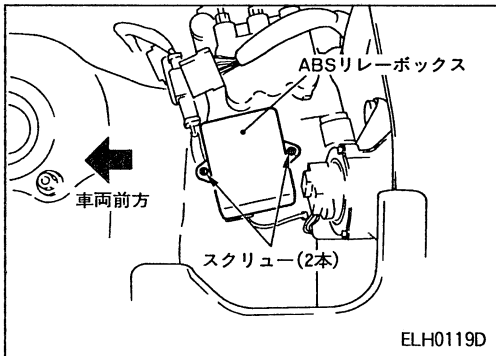
ワイパー

フロントワイパー (続き)



5. 左図のようにマイナスドライバー等を使用して、カウルトップカバーの表面クリップ (1個) を外し、カウルトップカバーを引き上げる。

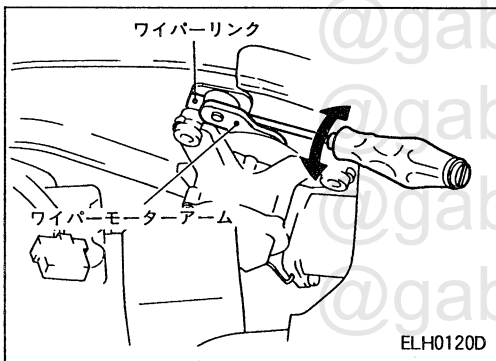
6. カウルトップカバー裏面クリップ (4個) と車両のかん合を外し、カウルトップカバーを車両より取り外す。



7. ABSアクチュエーターのリレーボックス取付スクリュー (2本) を外し、リレーボックスを車両前方に移動する。

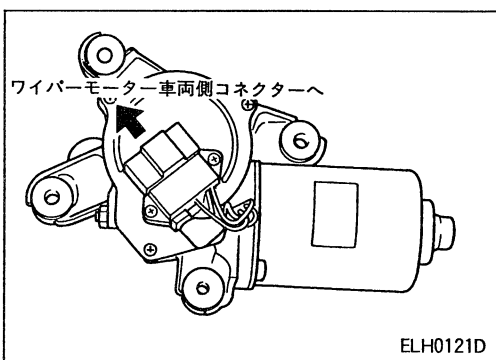
8. フロントワイパーアンプを取り外す。
〔「フロントワイパーアンプ」の項参照〕

9. ワイパーモーター取付スクリュー (4本) を外す。



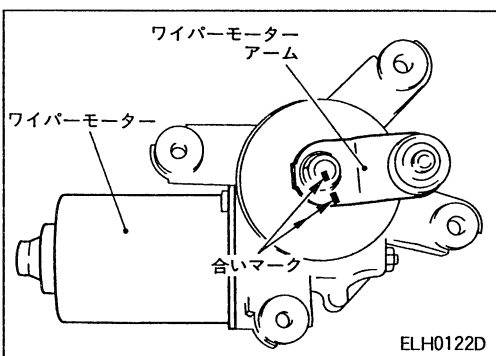
10. ワイパーピボット取付ナット (左右各3個) を外し、ワイパーリンクを車両より取り外す。

11. ワイパーモーターアームとワイパーリンクのかん合部を左図のようにマイナスドライバー等を使用して外し、ワイパーモーターを車両より取り外す。



取り付け

1. 取り付けは、取り外しの4~11の逆の手順で行う。
2. ワイパーモーターのコネクターを車両側コネクターに接続して、ワイパーモーターを作動させ、オートストップ位置で停止させる。
3. ワイパーアーム (左右) を取り付け、取付ナットで固定する。
4. ワイパーアームの停止位置を調整する。
〔「MA編主な点検調整要領ワイパー」の項参照〕
5. ナットカバー (左右) を取り付ける。



分解

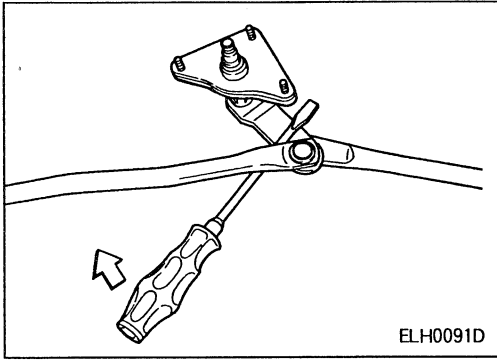
1. ワイパーモーターアームとワイパーモーターに合いマークを付ける。

注意： 合いマークは、ペイント等を使用し、傷を付けない。

2. ナット (1個) を外し、ワイパーモーターからワイパーモーターアームを外す。

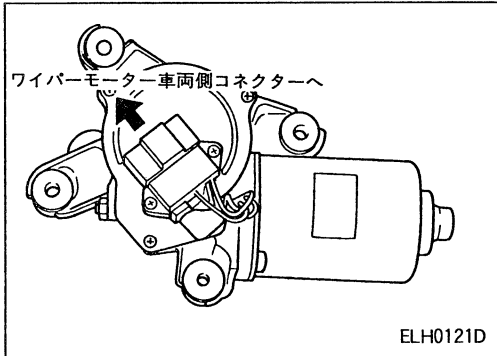
ワイパー

フロントワイパー (続き)



3. マイナスドライバー等を使用して、左図矢印方向にこじりワイパーリンクからワイパーピボットを外す。

 - 分解は図の構成単位までとする。

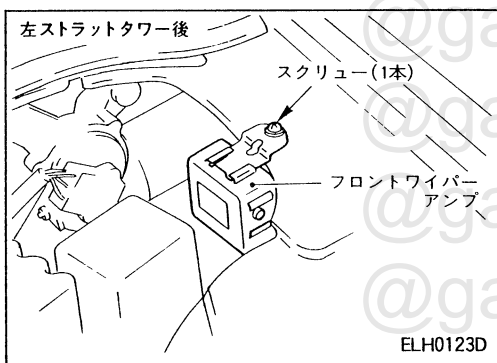


組み立て

組み立ては、下記の作業に注意し、分解の逆の手順で行う。

- ワイパーモーターのコネクタを車両側コネクタに接続し、ワイパーモーターを作動させ、オートストップ位置で停止させる。
- ワイパーモーターアームとワイパーモーターの合いマークを合わせて組み立てる。

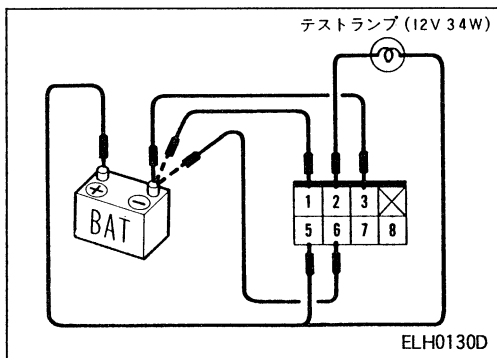
注意：組み立て時、ワイパーモーター（軸）を回転させないこと。



フロントワイパーアンプ

取り外し

1. スクリュー（1本）及びコネクタを外し、フロントワイパーアンプを車両より取り外す。



点検

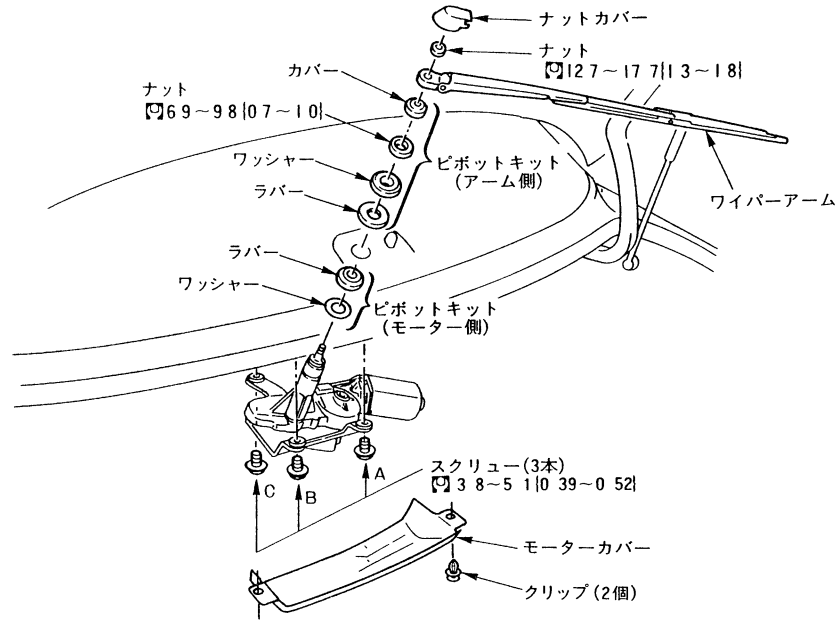
1. 5番端子に電源電圧（約12V）加え、3番端子をアースに接続する。
2. テストランプを電源電圧（約12V）と2番端子に接続する。
3. 1番端子をアースに接続したときと、6番端子をアースに接続したときにテストランプが点灯するか点検する。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

リヤワイパー

SEC.287



N·m | kg·m

ELH0124D

取り外し

1. ワイパーモーターを動作させ、オートストップ位置に停止させた後、ワイパーモーターのコネクターを外す。
2. ナットカバー、リヤワイパー取付ナット（1個）を外し、ワイパーアームを車両より取り外す。
3. ピボットキット（アーム側）を外す。
4. クリップ（2個）を外しモーターカバーを取り外す。
5. スクリュー（3本）を外し、ワイパーモーターを車両より取り外す。
6. ワイパーモーターからピボットキット（モーター側）を外す。

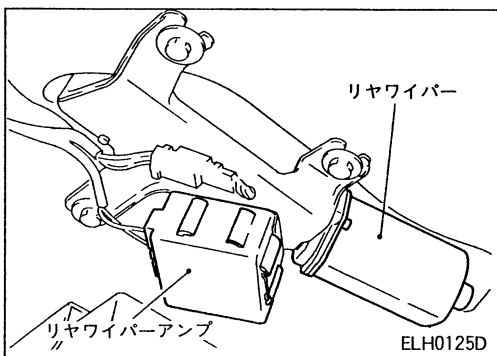
取り付け

1. ワイパーモーターにピボットキット（モーター側）を取り付ける。
2. ワイパーモーターを車両に仮り付けする。
 - (1) B及びCスクリューを規定トルクで締め付ける。
 - (2) Aスクリューを規定トルクで締め付ける。
3. 取り外しの2～4の逆の手順で取り付ける。
4. ワイパーアームの停止位置を調整する。
 （「MA編主な点検調整要領ワイパー」の項参照）

リヤワイパーアンプ

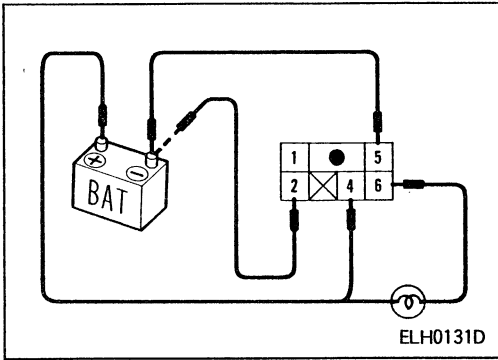
取り外し

1. モーターカバーを取り外す。
2. リヤワイパーアンプのコネクターを外す。
3. マイナスドライバー等のかん合部を差し込み、リヤワイパーアンプをリヤワイパーモーターから取り外す。



ELH0125D

ワイパー

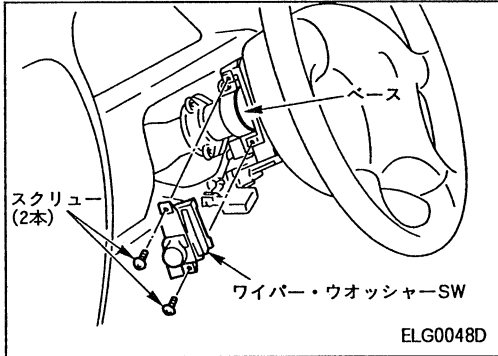


点検

1. 4番端子に電源電圧（約12V）加え、5番端子をアースに接続する。
2. テストランプを電源電圧（約12V）と6番端子に接続する。
3. 2番端子をアースに接続したときテストランプが点灯するか点検する。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



ワイパー・ウォッシャースイッチ

取り外し

1. スクリュー（6本）を外し、ステアリングコラムカバーを取り外す。
2. ワイパー・ウォッシャースイッチのコネクターを取り外す。
3. スクリュー（2本）を外し、ワイパー・ウォッシャースイッチをベースより取り外す。

フロントワイパー・ウォッシャーSW					リヤワイパー・ウォッシャーSW				
OFF	INT	LO	HI	WASH	WASH	OFF	INT	ON	WASH
13	○	○			21		○		
14	○	○			22			○	○
15		○			23		○	○	○
16		○			24	○		○	○
17		○	○	○					
18				○					
19	○—○: 導通あり								
20									

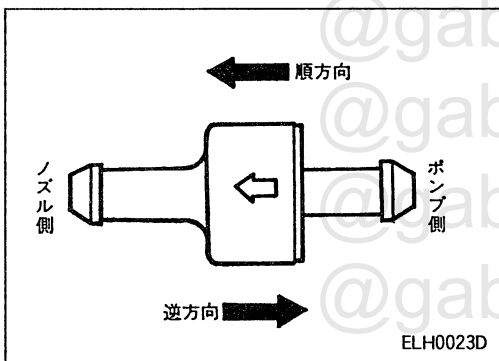
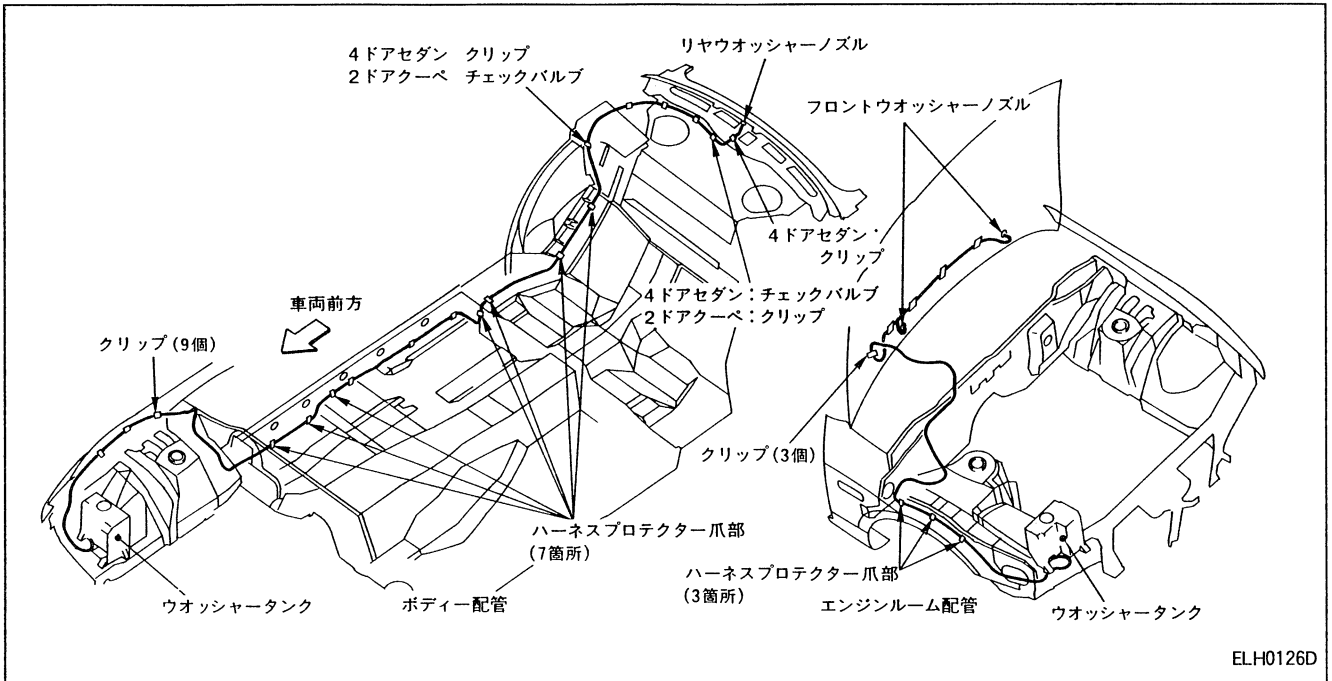
点検

- サーキットテスターを使用し、ワイパー・ウォッシャースイッチの作動状態における各端子間の導通を点検する。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

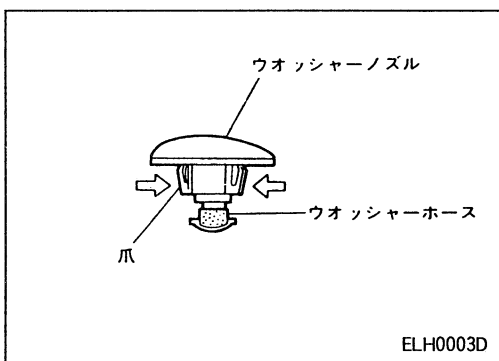
ウォッシャーホース経路



チェックバルブ

点検

- 順方向に吹いたときは通風でき、逆方向に吹いたときは通風できなければ正常。



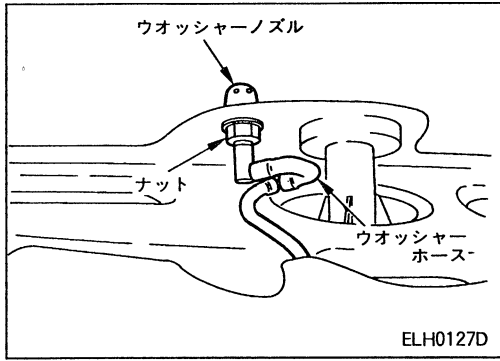
フロントウォッシャーノズル

取り外し

1. フードインシュレーターを取り外す。
(「OC編フード」の項参照)
2. ウォッシャーノズルの爪部分を押し、ノズルをエンジンフード表側に取り外す。
3. ウォッシャーノズルからウォッシャーホースを外す。

取り付け

1. ウォッシャーホース接続後、ノズルをフード表側から押し込む。
2. ノズル噴射位置調整を行う。
(「MA編主な点検調整要領ウォッシャー」の項参照)



リヤウォッシャーノズル

取り外し

1. リヤパーセルセルフフィニッシャーを取り外す。
(「BI編ボディーサイドトリム及びフロアトリム」の項参照)
2. ウォッシャーノズルからウォッシャーホースを外す。
3. ナット (1個) を外し、ウォッシャーノズルを車両より取り外す。

取り付け

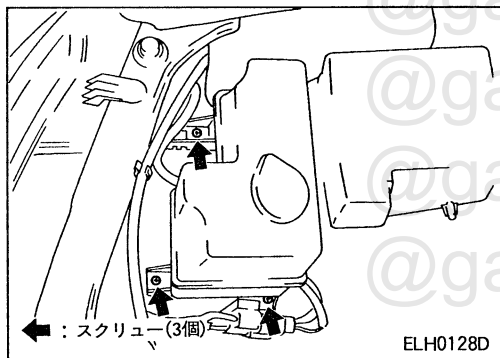
1. 取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

リヤウォッシャーノズル取付ナット

締付トルク (N-m {kg-m}) : 0.39 ~ 0.59 {0.04 ~ 0.06}

2. ウォッシャーノズル噴射位置調整を行う。

(「MA編主な点検調整要領」の項参照)



ウォッシャータンク

取り外し

1. ウォッシャーポンプのコネクターを外す。
2. ウォッシャータンク取付スクリュー (3本) を外す。
3. ウォッシャーホースを外し、ウォッシャータンクを車両より取り外す。

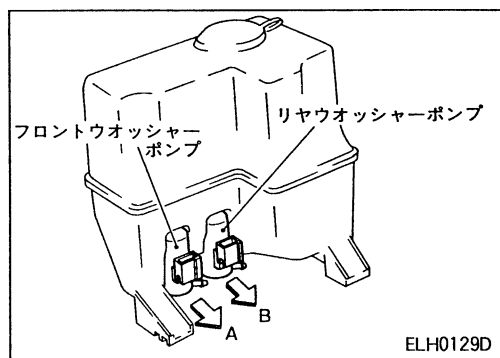
注意 : ウォッシャーホースを外す際、ウォッシャー液がこぼれるため、受け皿等を用意する。

取り付け

1. 取り付けは、下記の作業に注意し、取り外しの逆の手順で行う。

ウォッシャータンク取付ボルト及び取付ナット

締付トルク (N-m {kg-m}) : 3.8 ~ 5.1 (0.39 ~ 0.52)



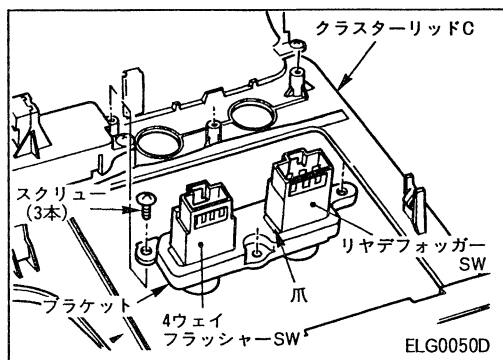
ウォッシャーポンプ

取り外し

1. ウォッシャータンクを取り外す。(「ウォッシャータンク」の項参照)
2. フロントウォッシャーポンプは左図矢印A方向へ、リヤウォッシャーポンプ (リヤワイパー装着車) は左図矢印B方向へ引き抜き、ウォッシャータンクからウォッシャーポンプを取り外す。

取り付け

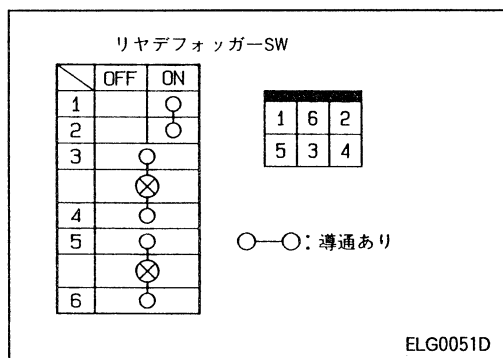
1. 取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



リヤデフォッガースイッチ

取り外し

1. クラスターリッドCを取り外す。(「BI編インストルメント」の項参照)
2. リヤデフォッガースイッチ及び4ウェイフラッシャースイッチ取付スクリュー (3本) を外す。
3. リヤデフォッガースイッチの爪部を押して、ブラケットから取り外す。

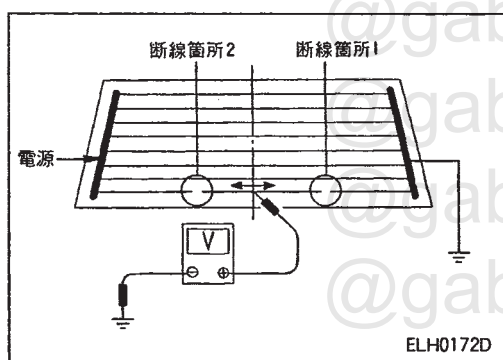


点検

- サーキットテスターを使用し、リヤデフォッガースイッチ各作動時における端子間の導通を点検する。

取り付け

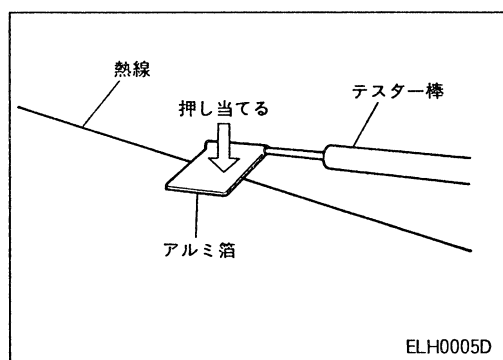
取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



プリント式熱線の点検、補修

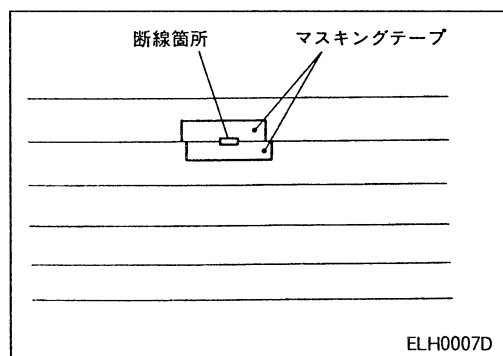
断線点検

1. キースイッチをONにする。
2. リヤデフォッガースイッチをONにする。
3. サーキットテスターのプラス側端子を各熱線の中央部に接続し、マイナス側端子をボディーにアースする。このとき約6Vを指示すれば良好と判断する。



4. 中央部で約12Vを指示した場合、中央部からアース側にかけて断線箇所 (左図断線箇所1) があるのでプラス側端子を少しずつアース側へ移動させ、電圧が0Vに変化する点を見つける。
5. 中央部で0Vを指示した場合、中央部から電源側にかけて断線箇所 (左図断線箇所2) があるので、プラス側端子を少しずつ電源側へ移動させ、電圧が約12Vに変化する点を見つける。

注意 : 電圧測定は、テスター棒の先端にアルミ箔を巻き、アルミ箔を熱線に当て、熱線に傷を付けないようにする。



断線の補修

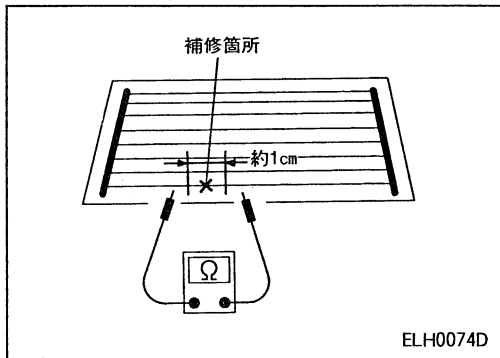
1. 断線箇所の両側 (5~6mm程度) をスチールワール等で磨く。
2. 清潔な布にアルコールを少量含ませて補修箇所を拭く。
3. 断線箇所を左図のようにマスキングする。
4. ガラス又はプラスチック板等の上で補修剤を木ベラ等で良く練り合わせ、マスキングの中央部に塗布する。
5. 1~2分経過後にもう一度、同様に塗布する。
6. 2~3分後、補修剤が損傷ないように注意しながらマスキングテープをはがす。

リヤデフォッガー

断線の補修 (続き)

注意 : 補修後は、補修剤が硬化するまで、リヤデフォッガーを作動させないこと。

硬化時間	25℃で12時間150℃で30分
補修剤	熱線補修用銀(6g小びん入り)
メーカー名	ニューフロンティア TEL:03(3708)1935

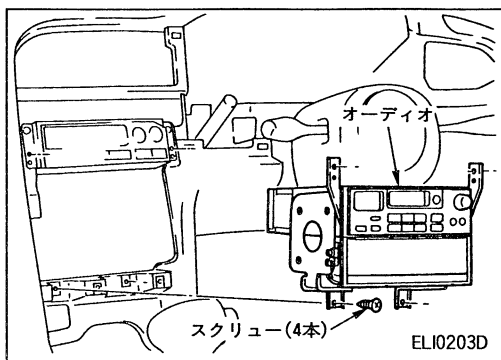


断線補修後の点検

補修箇所の前後(約1cm)にテスターを当て、抵抗を点検する。

正常 : 約0.3Ω以下

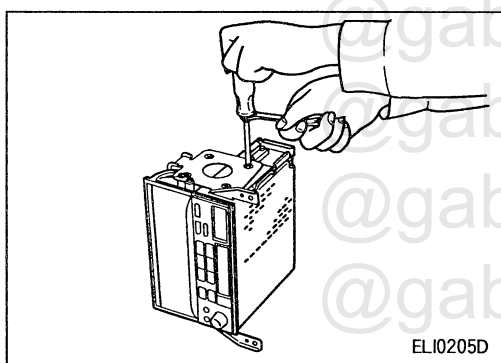
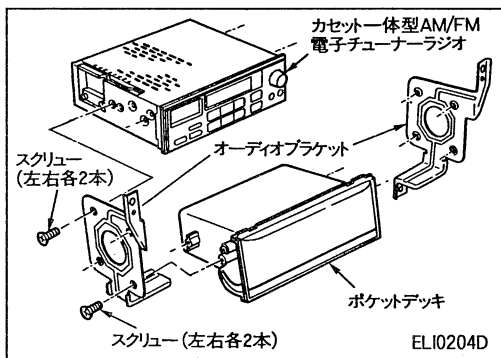
@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused



カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ (HH013)

取り外し

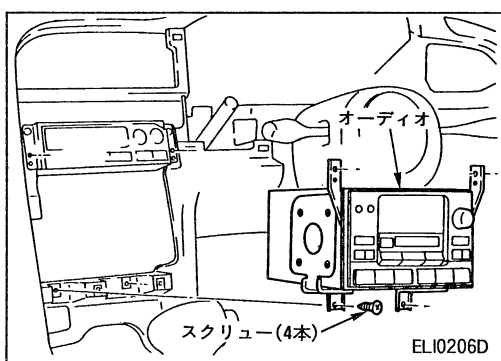
1. クラスタリッドCを取り外す。
(「BI編インストール」の項参照)
2. スクリュー (4本) を外し、オーディオ (カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ、ポケットデッキ) を取り外し、コネクター及びアンテナフィーダー線を外す。
3. スクリュー (左右各4本) を外し、カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ及びポケットデッキをブラケットから取り外す。



参考：オーディオブラケットの取付スクリーが外れにくい場合は、左図のようにドライバーの軸方向に十分な力を加え、スパナ等を併用して取り外す。

取り付け

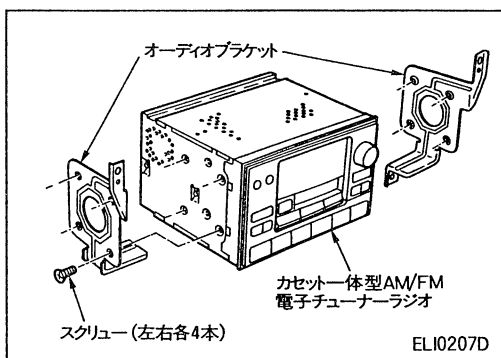
1. 取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。
2. オーディオのメモリー選局ボタンプリセットをする。
(「MA編主な点検整備要領電子チューナーラジオ」の項参照)



カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ (CM013、CM023)

取り外し

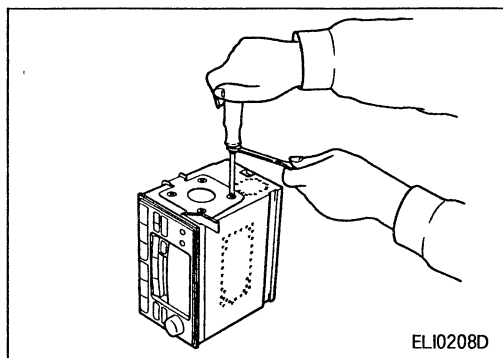
1. クラスタリッドCを取り外す。
(「BI編インストール」の項参照)
2. スクリュー (4本) を外し、オーディオ (カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ) を取り外し、コネクター及びアンテナフィーダー線を外す。
3. スクリュー (左右各4本) を外し、カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオをブラケットから取り外す。



オーディオ

取り外し (続き)

参考 : オーディオブラケットの取付スクリューが外れにくい場合は、左図のようにドライバーの軸方向に十分な力を加え、スパナ等を併用して取り外す。



取り付け

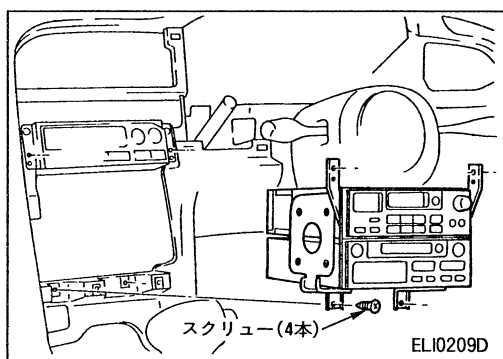
1. 取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。
2. オーディオのメモリー選局ボタンプリセットをする。
(「MA編主な点検整備要領電子チューナーラジオ」の項参照)

CDプレーヤー、MDプレーヤー

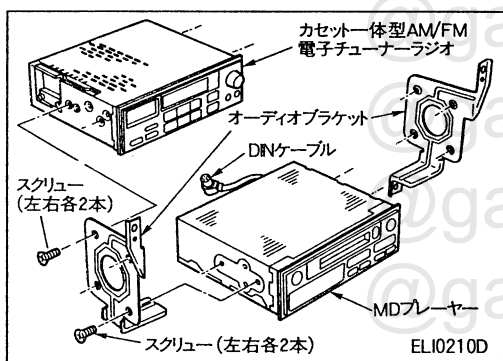
取り外し、取り付け要領はCDプレーヤー及びMDプレーヤーとも同じでありMDプレーヤーを例に示す。

取り外し

1. クラスタリッドCを外す。(「BI編インストルメント」の項参照)
2. スクリュー (4本) を外し、オーディオ (カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ、MDプレーヤー) を取り外し、コネクター及びアンテナフィーダー線、DINケーブルを外す。



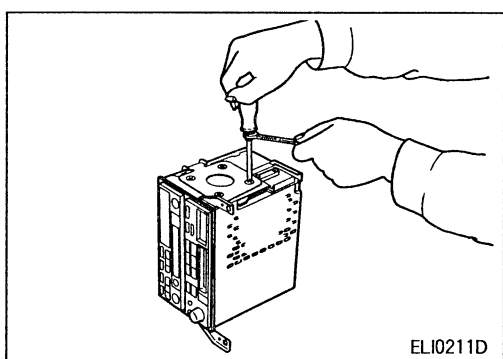
3. カセット一体型AM/FM電子チューナーラジオ取付スクリュー (左右各2本) 及びMDプレーヤー取付スクリュー (左右各2本) を外しブラケットから取り外す。



参考 : オーディオブラケットの取付スクリューが外れにくい場合は、左図のようにドライバーの軸方向に十分な力を加え、スパナ等を併用して取り外す。

取り付け

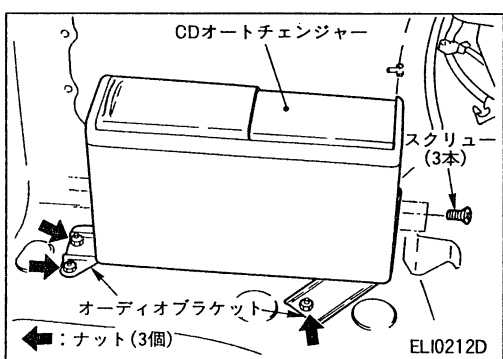
1. 取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。
2. オーディオのメモリー選局ボタンプリセットをする。
(「MA編主な点検整備要領電子チューナーラジオ」の項参照)



CDオートチェンジャー

取り外し

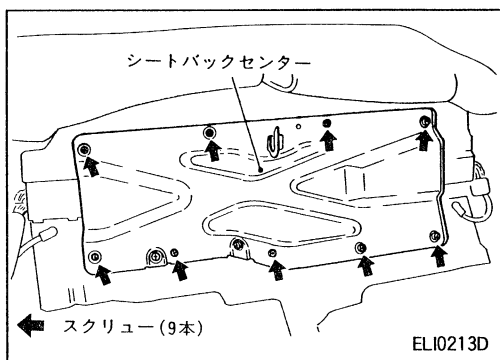
1. トランクサイドフィニッシャーを取り外す。
(「BI編トランクトリム」の項参照)
2. CDオートチェンジャー取付ナット (3個) を外す。
3. CDオートチェンジャーのコネクターを外す。
4. ブラケットとCDオートチェンジャーの取付スクリュー (左右各3本) を外し、CDオートチェンジャーをブラケットから取り外す。



CDオートチェンジャー (続き)

取り付け

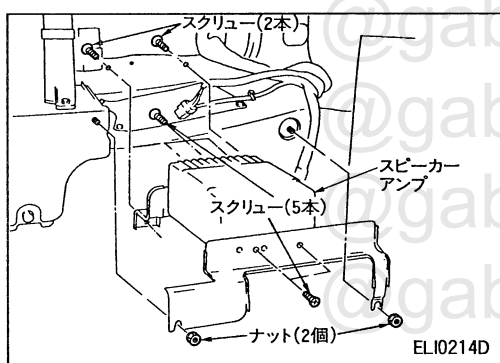
取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



スピーカーアンプ

取り外し

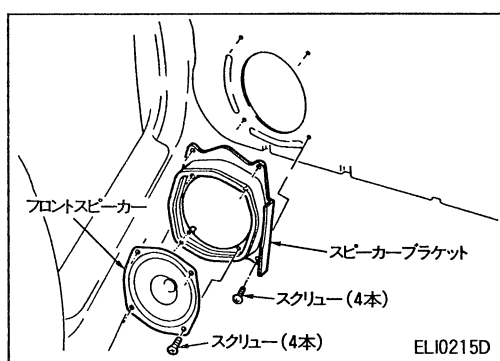
1. リヤシートを取り外す。 (「BI編リヤシート」の項参照)
2. スクリュー (9本) を外し、シートバックセンターを取り外す。
3. トランクルームフロントフィニッシャーを取り外す。 (「BI編トランクトリム」の項参照)
4. スピーカーアンプのコネクターを外す。



5. スクリュー (2本) 及び取付ナット (2個) を外し、スピーカーアンプ及びブラケットを車両より取り外す。
6. スクリュー (5本) を外し、スピーカーアンプをブラケットから取り外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



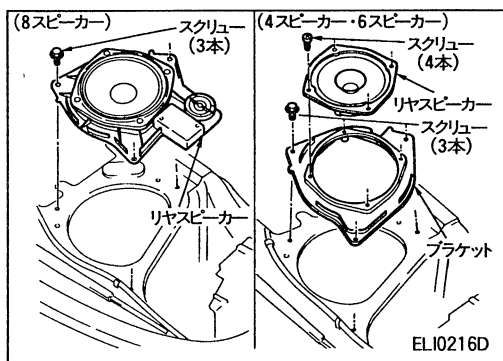
フロントスピーカー

取り外し

1. フロントドアフィニッシャーを取り外す。 (「OC編フロントドアフィニッシャー」の項参照)
2. スピーカーブラケット取付スクリュー (4本) を外す。
3. スピーカーブラケット及びスピーカーを車両より取り外し、スピーカーのコネクターを外す。
4. スクリュー (4本) を外し、フロントスピーカーをブラケットから取り外す。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。



リヤスピーカー

取り外し

1. リヤパーセルシェルフフィニッシャーを取り外す。
(「BI編ボディーサイドトリム及びフロアトリム」の項参照)
2. スピーカーブラケット取付スクリュー (3本) を外す。
3. スピーカーブラケット及びスピーカーを車両より取り外し、スピーカーのコネクターを外す。
4. スクリュー (4本) を外し、リヤスピーカーをブラケットから取り外す。(4スピーカー、6スピーカーシステムのみ)

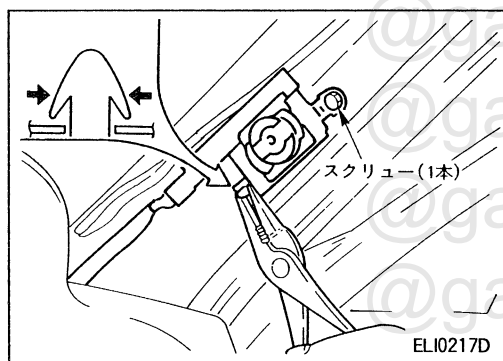
取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

フロントピラースピーカー

取り外し

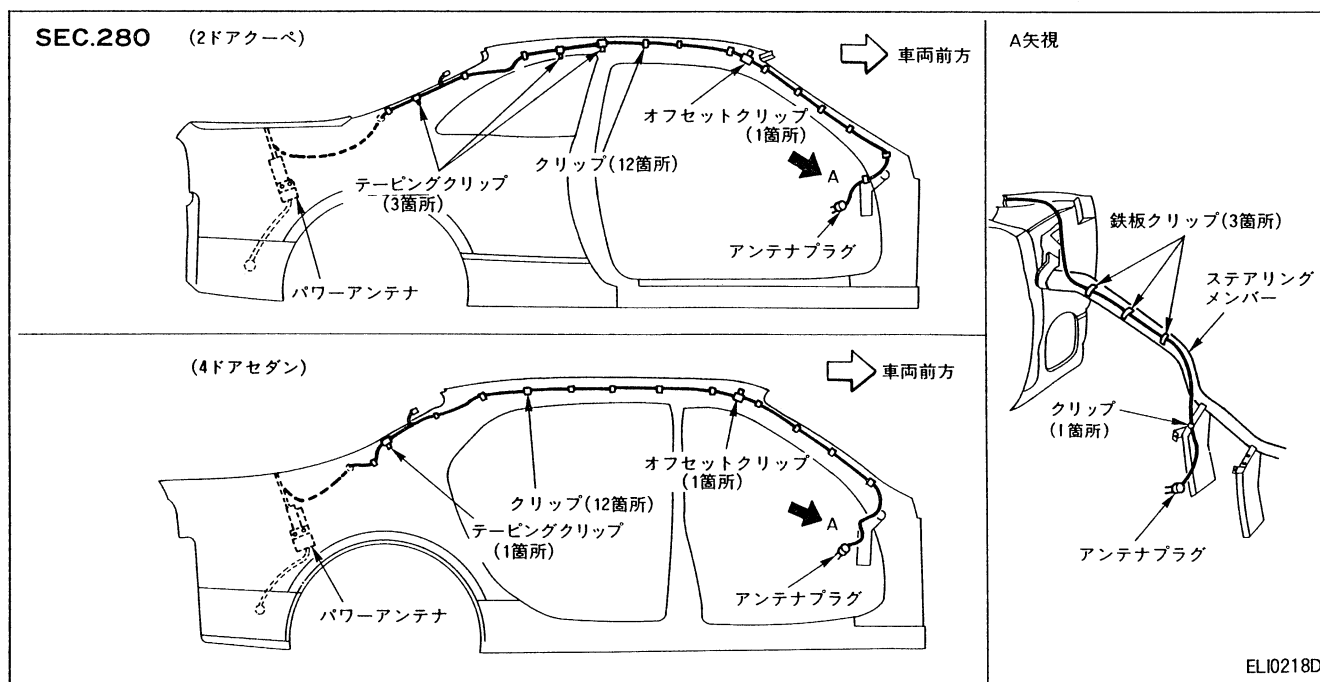
1. フロントピラーガーニッシュを取り外す。
(「BI編ボディーサイドトリム及びフロアトリム」の項参照)
2. フロントピラースピーカー取付スクリュー (1本) を外す。
3. フロントピラースピーカー取付クリップ (1個) をラジオペンチ等を使用して外す。
4. コネクターを外し、フロントピラースピーカーを車両より取り外す。



取り付け

取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。

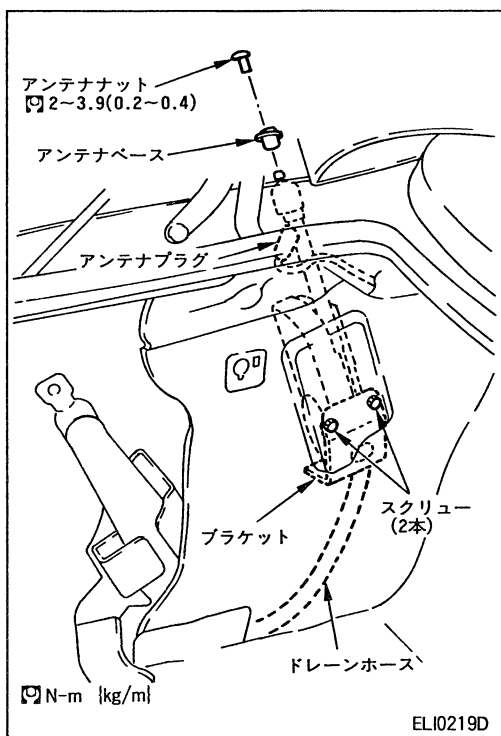
フルオートパワーアンテナ (リヤフェンダー)



フルオートパワーアンテナ（リヤフェンダー）（続き）

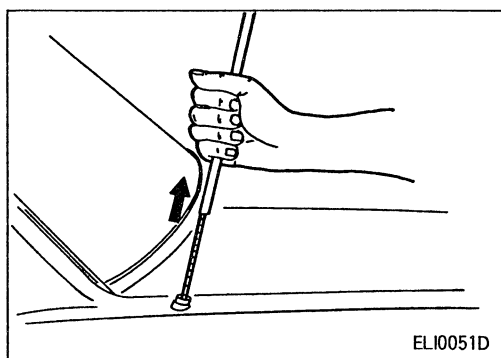
取り外し

1. アンテナナットをスナップリングプライヤー等を使用して外し、アンテナベースを取り外す。
2. トランクルームサイドフィニッシャー（左）を取り外す。（「BI編トランクトリム」の項参照）
3. ドロップングレジスターを取り外す。（RB25DETエンジン搭載車のみ）
4. デュアルモードマフラーコントローラーを取り外す。（デュアルモードマフラー付車のみ）
5. ドレインホースを車両から取り外す。
6. スクリュー（2本）を外し、フルオートパワーアンテナを車両より取り外す。
7. フルオートパワーアンテナのコネクターを外す。
8. アンテナプラグを外す。



取り付け

1. アンテナプラグを差し込む。
2. フルオートパワーアンテナのコネクターを差し込む。
3. アンテナをリヤフェンダーの取付穴に差し込みブラケットの爪を車体パネルに取り付ける。
4. パワーアンテナ取付スクリュー（2本）を仮止めし（アンテナブラケットが上下に動く程度の強さ）、アンテナベース及びアンテナナットを取り付ける。
5. アンテナナットを規定トルクで締め付ける。
6. パワーアンテナ取付スクリュー（2本）を締め付ける。
7. ドレインホースを車両に差し込む。
8. 取り外しの2~4の逆の手順で取り付け。



アンテナロッド

取り外し

1. アンテナナット、アンテナベースを取り外す。
2. ラジオスイッチを操作して、アンテナモーターを上昇回転させる。同時に、他の作業者がアンテナロッド及びアンテナロープを引き抜く。

注意： アンテナロープを引き抜くとき、モーターに負荷がかからぬように、モーター自身の上昇回転で自然にアンテナロープが抜けるまで持つようにする。

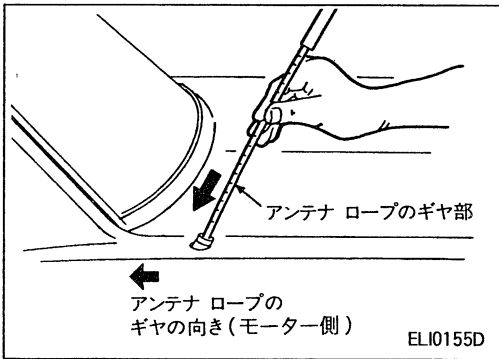
アンテナロッド (続き)

取り付け

1. アンテナロープ先端部を伸ばし、モーターに巻き付き易くする。
2. ラジオスイッチを操作して、アンテナモーターを下降回転させる。同時に、他の作業者がアンテナロープのギヤ部をモーター側に向けて差し込み、ロープをモーターに巻き付ける。ロープがモーターに巻き付いたらロッド部根元を本体 (パイプ) に差し込み、ロッドを完全に収納させる。
3. アンテナナット、アンテナベースを取り付ける。

参考 : アンテナロープのギヤ部先端が摩耗している場合は、摩耗部をカットして使用する。全体が摩耗している場合は、アンテナロッド ASSYで交換する。

交換用ロッド部品番号 : 28215 38Y00



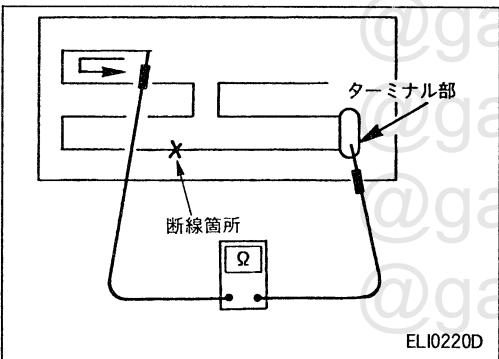
リヤガラスアンテナ

断線点検

1. ターミナル部からアンテナフィーダー線のコネクターを外す。
2. サーキットテスターをリヤガラス (プリント式) アンテナにあて、導通を点検する。

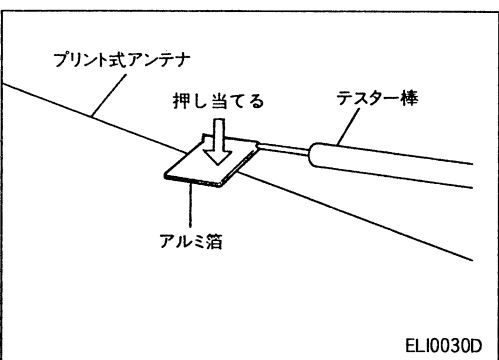
参考 : 導通点検は、テスター棒の片側を、リヤガラス (プリント式) アンテナのターミナル部に当て、もう片側をプリント部分の先端より、徐々にターミナル側に向かって移動させる。

注意 : 導通点検は、テスター棒の先端を直接リヤガラス (プリント式) アンテナに当てず、先端にアルミ箔を巻き、アルミ箔をプリントに当て、プリントに傷を付けないようにする。



断線の補修

「リヤデフォッガー」の項参照



補修後の点検

補修箇所の前後にテスターを当て導通を点検する。

正常 : 導通あり

